

平成 28 年度
事業報告書

社会福祉法人
北区社会福祉協議会

目 次

平成 28 年度 事業報告

I. 社会福祉事業区分 地域福祉推進事業拠点区分	1
1. 法人運営事業サービス区分関連事業	1
(1) 組織運営事業	1
(2) 調査・研究・企画・広報事業	1
(3) 連絡調整事業	6
(4) 災害対応に関する事業	10
(5) 岸町ふれあい館の運営	13
2. 地域福祉事業サービス区分関連事業	15
(1) 地域福祉ネットワーク事業	16
(2) 福祉教育・啓発事業	21
(3) 援護事業	22
(4) その他の福祉事業	23
3. 在宅福祉事業サービス区分関連事業	25
(1) 友愛ホームサービス事業	25
(2) 在宅福祉サービス事業	27
(3) その他の在宅福祉事業	27
4. 地域福祉・ボランティア活動推進事業サービス区分関連事業	30
5. 助成事業サービス区分関連事業	35
6. 地域福祉権利擁護事業サービス区分関連事業	39
7. 権利擁護センター事業サービス区分関連事業	41
(1) 権利擁護センターあんしん北事業	41
(2) 成年後見活用あんしん生活創造事業	45
8. 視覚障がい者ガイドヘルパー派遣事業サービス区分関連事業	48
9. 生活困窮者自立支援事業サービス区分関連事業	49
(1) 生活困窮者自立支援センター事業	49
(2) 子どもの貧困・孤立防止対策事業	53
10. 生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分関連事業	57
11. 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分関連事業	59
12. 緊急援護たすけあい資金貸付事業サービス区分関連事業	60
II. 社会福祉事業区分 歳末たすけあい運動事業拠点区分	61
III. 公益事業区分 介護保険事業拠点区分	63
1. 高齢者デイホーム事業	63
2. 要介護認定調査事業	66
IV. 収益事業区分 自動販売機設置事業拠点区分	67
V. その他	68
1. 地区担当	68
2. 東京都共同募金会北地区協力会・配分推せん委員会事務局の業務	69

平成 28 年度 事業報告

I. 社会福祉事業区分 地域福祉推進事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分関連事業（事務事業費 30,982 千円、人件費 46,731 千円）

(1) 組織運営事業（14,892 千円）

① 会議・監査

ア. 理事会（定員 15 人）

回	開催日	出席者数(人)	付 議 内 容
第 1 回	5/26	13	(1) 評議員選任の同意について (2) 平成 27 年度事業報告・決算報告及び監査報告について (3) 平成 28 年度収支補正予算について (4) その他
第 2 回	11/18	12	(1) 評議員選任の同意について (2) 定款の一部改正について (3) 評議員選任・解任委員会運営規程の制定について (4) 評議員選出規程の制定について (5) 理事等選出規程の制定について (6) 育児・介護休業規程の一部改正について (7) 就業規則の一部改正について (8) その他
第 3 回	1/27	12	(1) 評議員選任の同意について (2) 評議員選任・解任委員会委員の選任について
第 4 回	2/27	9 欠席届 1	(1) 評議員選任候補者の推薦について (2) 評議員選任・解任委員会の招集について (3) その他
第 5 回	3/28	12	(1) 平成 28 年度収支補正予算について (2) 生活支援コーディネーター業務の受託について (3) 定款の一部改正について (4) 平成 29 年度事業計画及び収支予算について (5) その他

イ. 評議員会（定員 40 人）

回	開催日	出席者数(人)	付 議 内 容
第 1 回	5/27	35	(1) 平成 27 年度事業報告・決算報告及び監査報告について (2) 平成 28 年度収支補正予算について (3) その他

第 2 回	11/22	30	(1) 理事及び監事の選任について (2) 定款の一部改正について (3) 評議員選任・解任委員会運営規程の制定について (4) 評議員選出規程の制定について (5) 理事等選出規程の制定について (6) 育児・介護休業規程の一部改正について (7) 就業規則の一部改正について (8) その他
第 3 回	3/28	24	(1) 平成 28 年度収支補正予算について (2) 生活支援コーディネーター業務の受託について (3) 定款の一部改正について (4) 平成 29 年度事業計画及び収支予算について (5) その他

ウ. 監査

開催日	付 議 内 容
5/19	(1) 平成 27 年度事業執行状況について (2) 平成 27 年度各会計収支決算について (3) 平成 27 年度財産の状況について（平成 28 年 3 月 31 日現在）

② 会員及び会費の状況

会員区分	28年度		27年度		差異		備考
	会員数(件)	金額(円)	会員数(件)	金額(円)	会員数(件)	金額(円)	
個人会員	4,894	6,425,500	5,186	6,820,500	△ 292	△ 395,000	
団体会員	314	1,072,500	298	797,500	16	275,000	施設・団体、 町会自治会等
賛助会員	927	2,049,000	991	2,133,500	△ 64	△ 84,500	企業等
合計	6,135	9,547,000	6,475	9,751,500	△ 340	△ 204,500	

③ 寄付金

寄付区分	28年度		27年度		差異	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般寄付金	96	4,755,452	121	10,874,861	△ 25	△ 6,119,409
指定寄付金	30	10,411,600	7	3,612,980	23	6,798,620
デイホーム事業のため	15	125,460	3	12,980	12	112,480
高齢者福祉のため	1	50,000	1	50,000	0	0
児童福祉のため	5	10,140,000	0	0	5	10,140,000
障がい者団体のため	0	0	1	1,000,000	△ 1	△ 1,000,000
地域福祉活動推進のため	4	33,200	1	2,500,000	3	△ 2,466,800
シングルマザーのため	0	0	1	50,000	△ 1	△ 50,000
生活困窮者自立支援事業	2	27,680	0	0	2	27,680
賀詞交歓会	1	10,000	0	0	1	10,000
生福資金受託事業	2	25,260	0	0	2	25,260
合計	126	15,167,052	128	14,487,841	△ 2	679,211

④ 地域福祉活動計画等推進委員会

北社協における重点課題の検討のため、地域福祉活動計画等推進委員会を3つの部会に分け、協議を行った。

(1) 地域福祉連携部会（委員数5）

CSWや地区担当の活動のあり方やそれぞれの活動の連携等について協議を実施。

開催日	出席者数 (人)	内 容
10/18	5	「地域福祉連携」についての共通理解 各委員からの事例紹介と考察
12/9	5	地域住民にどのように福祉課題を意識してもらうかについて キーパーソンをどのように掘り起こし・養成し、増やしていくかについて
1/17	4	CSWの重要性について

(2) 孤立問題対策部会（委員数5）

様々な世代における孤立の問題について検証し、孤立の把握から対応までのアプローチや必要とされるサービス等について協議を実施。

開催日	出席者数 (人)	内 容
6/22	4	「孤立」に関する共通理解
8/12	4	孤立・孤立予備軍に対する理解及び働きかけについて
10/17	3	これまでの議論の整理、意見交換
12/2	3	「発信」する手段、「場」を増やしていくアイデアについて 「キーパーソン」をどう育てるかについて

(3) 社協運営部会（委員数5）

会費寄付制度見直し、広報戦略など社協組織強化について協議を実施。

開催日	出席者数 (人)	内 容
6/30	5	北社協の財務状況について
8/29	5	北社協の事業・運営にかかる財源の確保について
10/27	3	北社協の基金・積立金の活用・資産運用について
1/19	3	寄付の在り方、基金の設立について

上記3部会における協議を経て、地域福祉活動計画等推進委員会（委員数15）を開催した。

【開催日】2/17 【出席者数】12人

【内 容】地域福祉活動計画（平成26年3月策定）の今年度における進捗状況等報告
各部会における協議内容の報告及び委員会から理事会への提言について

⑤ 内部研修

実施日	研 修 名
4/4	北社協新任研修 北社協の概要 各系の事業
5/9	北社協新任研修 北社協の防災
12/16	地域福祉のファンドレイジング
12/28	職場内災害研修
2/7	コミュニティ・オーガナイズングを学ぶ（城北ブロック合同職員研修）

⑥外部研修参加（各業務別研修は除く）

実施日	研修名	実施機関	参加者 (人)
5/3, 6/1	区市町村社会福祉協議会新任職員研修	東京都社会福祉協議会	3
6/9,10	社会福祉協議会活動全国会議	東京都社会福祉協議会	3
6/17	地域福祉コーディネーター養成研修<基礎編>	東京都社会福祉協議会	6
7/9,10	コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修	NPO法人日本地域福祉研究所	1
6/17	中堅職員研修	東京都社会福祉協議会	2
6/25	ボランティアコーディネーションカ3級検定(研修・検定)	日本ボランティアコーディネーター協会	2
7/13,14	第53回関東ブロック郡支市区町村社会福祉協議会職員合同研究協議会	関東ブロック郡支社会福祉協議会	2
7/22	共同募金運動70年記念フォーラム	全国社会福祉協議会	1
7/23,24,25	母と子の自然教室	三菱商事	1
7月～1月	地域福祉コーディネーター養成研修<実践編>	東京都社会福祉協議会	1
8/21,22,23	会計実務講座(初級コース)	全国社会福祉協議会 中央福祉学院	1
9/7,8	地域生活支援ワーカー(地域福祉コーディネーター)リーダー研修	東京都社会福祉協議会	1
10/2,3,4	会計実務講座(初級コース)	全国社会福祉協議会 中央福祉学院	1
10/4	区市町村社会福祉協議会運営管理研修～新会計基準にもとづく会計実務～	東京都社会福祉協議会	2
10/17,18	中堅職員<重点テーマ>強化研修	東京都社会福祉協議会	1
10/29,30	ボランティアコーディネーションカ2級検定(研修・検定)	日本ボランティアコーディネーター協会	1
12/4	ボランティアコーディネーションカ3級検定(研修・検定)	日本ボランティアコーディネーター協会	1
1/14	防災・減災シンポジウム	東京都災害ボランティアセンター	1
2/8	地域に根ざす中間支援組織スタッフのための支援カ アップ塾	東京ボランティア・市民活動センター	1
2/12	市民社会をつくるボランタリーフォーラムTOKYO2017	東京都災害ボランティア・市民活動センター	1
2/17	スーパービジョン研修	東京都社会福祉協議会	1
2/21	東京都災害ボランティアセンターアクションプラン推進 会議	東京都災害ボランティアセンター	1
3/18,19	ファンドレイジング・日本2017	日本ファンドレイジング協会	1

(2) 調査・研究・企画・広報事業 (11,850千円)

① 広報紙「きたふくし」発行

平成28年度より年6回（奇数月15日）発行に変更。

各193,000号部発行（カラー刷り）。区内全戸にポスティング。

号	発行日	主 な 掲 載 記 事
第129号	5/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北社協の紹介、28年度の新たな取り組みの紹介 ・ 27年度の活動の報告 地区担当及びCSWの活動の報告 ・ 地域の居場所「サロン縁じょい」の紹介 ・ 「福祉のしごと総合フェア」（6月）開催のお知らせ ・ 「おちゃのこ祭祭2016」開催のお知らせ ・ 使用済み切手の収集のお願い
第130号	7/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本地震・災害派遣の報告 ・ 東京王子ロータリークラブ様からの車両ご寄付についての報告 ・ 「受験生チャレンジ支援貸付事業貸付金」のお知らせ ・ 「いのちを守る@防災劇場&奇跡のマジックショー」のお知らせ ・ 「福祉のしごと総合フェア開催」（9月）のお知らせ ・ 「友愛ホームサービス」サポートスタッフの募集 ・ おちゃのこ祭祭で試行したフードドライブの報告 ・ 要介護認定調査調査員の募集
第131号	9/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤い羽根共同募金のお知らせ 赤い羽根共同募金の概要/募金を集めてくださる方からのお言葉/ 募金の使途 ・ 受験生チャレンジ支援資金、教育支援資金のお知らせ ・ 「今から考える、老い支度」連続講座のお知らせ ・ 地域福祉権利擁護事業 生活支援員の募集 ・ 「第11回ささえあいフェスタ」参加団体の募集 ・ 「おべんとご一緒サービス」協力員の募集
第132号	11/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北区歳末たすけあい・地域福祉募金のお知らせ 歳末たすけあい募金の概要/募金を集めてくださる方からのお言葉/ 募金の使途/募金を財源とした北社協事業 ・ 「友愛ホームサービス」サポートスタッフ募集説明会 ・ 宮古市災害ボランティアセンターへの職員派遣の報告 ・ ひとり親家庭応援事業「親子バスハイク」参加者の募集 ・ 受験生チャレンジ支援資金のお知らせ ・ 使用済み切手収集のお願い

第133号	1/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長ご挨拶 ・ 民生委員・児童委員について 民生委員・児童委員さんへのインタビュー記事 ・ 食事提供活動団体等応援講座「安全な食の提供について学ぼう～子ども食堂、高齢者食事会などの実施ポイント～」のお知らせ ・ 「第11回ささえあいフェスタ」のお知らせ ・ 「10年先のライフプランニングセミナー～生活に困らないために～」のお知らせ ・ 「福祉のしごと総合フェア」（1月）のお知らせ ・ 「平成29年度 地域福祉活動助成事業申請に関する説明会」のお知らせ ・ 「おちゃのこ祭祭2017」参加団体・個人説明会開催のお知らせ
第134号	3/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉協議会についての説明 ・ 北区の子ども支援についての説明 北区の子ども支援団体と北社協の取り組みの紹介 ・ 歳末たすけあい・地域福祉募金へのご協力のお礼 助成を受けた団体からの感謝の言葉/北社協の事業の紹介 ・ 「桐ヶ丘デイホームまつり」開催のお知らせ ・ 使用済切手収集のお願い

② ホームページの運営管理

ホームページの積極的活用

- ・ コンテンツの充実：「アイちゃんの部屋」への記事掲載（3件）
- ・ トップページバナーを利用した情報発信：イベント告知やきたふくし記事などを紹介。
- ・ QRコードの活用：ホームページのアクセス向上をめざし、きたふくしやチラシにQRコードを掲載。

③ フェイスブックページの活用

28年度は250件を超える記事を投稿。イベント告知やその報告など、広く地域の方向けに情報を発信。

民生委員児童委員協議会でのフェイスブックまとめ記事による月次報告を継続。

④ 北区社会福祉協議会各事業の機関紙

友愛ホームサービス機関紙「ゆうあい」（年4回）を発行。

- ・ ご利用者やサポートスタッフから絵や俳句、旅行先のお話などを募集し掲載。
会員間の交流やより楽しめる紙面作りを実施。

地域ささえあい団体広報誌「ささえあい新聞」（年6回）を発行。

- ・ 28年度より定期発行（偶数月15日）に変更。

⑤ 地域の行事参加

行事名	期日	場所	参加内容
多々楽まつり	4/10	北ノ台エコー広場館	①社協広報 ②わたあめ販売
かっぱまつり	5/15	豊島公園	①社協広報 ②被災地支援物品販売 ③熊本地震被災地支援募金のためのゲームコーナー出店 ④クイズ
浮間地区東京都編入90周年セレモニー	8/22	浮間中学校体育館	ラジオ体操
田端八幡神社手作り縁日	8/27	田端八幡神社前	熊本地震被災地支援募金のためのゲームコーナー出店
東豊名店街わくわく祭り	9/10	豊島5丁目団地	社協広報
区民まつり	10/1, 2	赤羽公園	①社協広報 ②被災地支援物品販売 ③赤い羽根募金広報・募金活動 ④熊本地震被災地支援募金のためのゲームコーナー出店
東田端連合自治会合同運動会	10/16	滝野川第四小学校	来賓として競技参加
上中里高台自治会「遊び道場」	11/5	上中里高台自治会会館	行事スタッフとして参加
オータムフェスティバル	11/12	桐ヶ丘中央商店街	①社協広報 ②熊本地震被災地支援募金のためのゲームコーナー出店
障害者作品展	12/3, 4	障害者福祉センター	①社協広報 ②福祉教育体験・広報 ③歳末たすけあい募金広報・募金活動 ④メッセージツリー
赤羽体育館オープニングイベント	1/29	赤羽体育館	①社協広報 ②被災地支援物品販売

⑥ 出前講座

行 事 名	期 日	出 前 先	講 座 内 容
滝西サロン「るびなす」	4/23 7/23 10/8 1/14	滝野川西高齢者あんしんセンター	介護予防体操
筋力アップ教室	5/17 6/21 12/21	筋力アップ友の会	介護予防体操、脳トレ、栄養レクチャー
サロンおしゃべりの木	7/27	上中里高台自治会会館	社協紹介 防災ボランティア講話
茶楽会	9/21	豊島3丁目長寿会	老化防止、健康長寿について 介護予防体操、脳トレ
シニアクラブ「霜降たちばな会」	10/12	西ヶ原東部自治会事務所	成年後見制度について 健康体操、脳トレ
上十条四丁目町会 敬老会	10/16	北ノ台多目的広場体育館	社協紹介 自宅で簡単にできる介護予防体操、脳トレ
滝野川マンション	10/20	滝野川マンション	社協紹介 フリフリグッパ体操
上十条五丁目町会 敬老会	10/30	王子第五小学校体育館	社協紹介 自宅で簡単にできる介護予防体操、脳トレ
上五のぞみ会クリスマス会	12/16	上十条五丁目町会会館	社協紹介 脳トレ体操、脳トレクイズ
定例会	2/9 2/23	桐ヶ丘団地東地区自治会 3号棟「コスモスの会」	介護予防体操、脳トレ
サロン	2/22	谷端親交会	成年後見制度について
上十条二丁目町会 サロン	2/28	上十条二丁目町会会館	社協紹介 脳トレ体操、脳トレクイズ
第12回生き生きお楽しみ会	3/12	豊島5丁目団地集会室	社協紹介 成年後見制度について
上五のぞみ会お花見会	3/27	上十条五丁目町会会館	社協紹介 脳トレ体操、脳トレクイズ

(3) 連絡調整事業 (4,220千円)

① 福祉のしごと総合フェア（北区から受託）

ア. 合同相談・面接会

区内の福祉施設を中心とした福祉事業所による、合同求人説明会を開催。

北区、北社協、東京都福祉人材センター、ハローワーク王子の4者共催で下記の内容で開催。

- ・相談面接ブース（事業所単位の面接ブース）
- ・総合相談コーナー（東京都福祉人材センター相談員による相談会）
- ・福祉の資格相談コーナー（NPO法人ピアネット北による資格情報提供）
- ・福祉ショップ&カフェコーナー（区内福祉作業所、NPO法人等による出店）
- ・面接のポイントセミナー（株式会社話し方研究所講師による面接マナー講座）
- ・事業所PR（福祉の職場で働く職員による業務説明や体験談）

	開催日	会場	事業所数 (法人)	参加者数 (人)	採用者数 (人)
1	6/24	北とぴあ飛鳥ホール	42	138	12
2	9/9	北とぴあ飛鳥ホール	41	155	28
3	1/25	北とぴあ飛鳥ホール	45	146	27
合計			128	439	67

※上記3回のフェアを通じて、高齢者施設等において67名が採用された。

平成28年度福祉のしごと総合フェアにて求人ブースを出展した法人（61法人）

社会福祉法人ゆうゆう、東京ふれあい医療生活協同組合、株式会社 WITH、東京福祉サービス株式会社、医療法人社団福寿会、株式会社やさしい手、生活協同組合コープみらい、株式会社矢嶋商店、株式会社日本ケアリンク、株式会社ハンドベル・ケア、株式会社ニチイ学館、東京ほくと医療生活協同組合、株式会社大越エンゼルヘルプ、社会福祉法人ウエルガーデン、社会福祉法人東萌会、株式会社トリードアート、宝ケア株式会社、アースサポート株式会社、社会福祉法人こうほうえん、社会福祉法人泉陽会、社会福祉法人うらら、特定非営利活動法人尚道手をつなぐ会、株式会社ケア21、株式会社ケアネット・トキ、アサヒサンクリーン株式会社、株式会社ケア・ウイング、医療法人社団はなぶさ、株式会社ウイズネット、合同会社ホームタウン、株式会社ツクイ、株式会社マミーズファミリー、株式会社千代田サービスセンター、株式会社ベネッセスタイルケア、医療法人杏林会、ピップケアウエル安心株式会社、社会福祉法人茂原高師保育園、株式会社チャイルドスマイル、社会福祉法人晴山会、特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい、株式会社京北健友会、SOMPO ケアネクスト株式会社、社会福祉法人新栄会、社会福祉法人さざんかの会、特定非営利活動法人わくわくかん、社会福祉法人東京聖労院、社会福祉法人ドリームヴィ、株式会社太平洋シルバーサービス、株式会社グローバルキッズ、公益社団法人地域医療振興協会、社会福祉法人東京都福祉事業協会、東京海上日動ベターライフサービス株式会社、医療法人社団博栄会、社会福祉法人北区社会福祉事業団、特定非営利活動法人マドレーヌ、株式会社ひまわりサービス、医療法人財団逸生会、株式会社クローバーサービス、なごやかケアリンク株式会社、医療法人財団健康文化会、有限会社レインボーケアサービス、社会福祉法人あゆみ

イ. 施設見学会

9月期の福祉のしごと総合フェアにあわせ、区内施設の無料バス見学会を実施した。

	実施日	参加者 (人)	訪問施設
1	9/21	8	①清水坂あじさい荘（特別養護老人ホーム） ②みずべの苑（特別養護老人ホーム） ③うきま幸朋苑（特別養護老人ホーム・保育園） ④滝野川病院付属介護老人保健施設 ⑤飛鳥晴山苑（特別養護老人ホーム・デイサービス） ⑥上中里つつじ荘（特別養護老人ホーム） ⑦グランダ王子（有料老人ホーム）

ウ. 福祉職従事者インタビュー冊子製作

福祉のしごと総合フェアを通じて区内の福祉事業所に就職した方にインタビューを実施。広報物として福祉のしごと総合フェアにおいて配布。

法人名	施設名	インタビューした職種
株式会社日本ケアリンク	せらび王子	小規模多機能型居宅介護スタッフ
社会福祉法人東萌会	北区立西ヶ原東保育園	保育士
NPO法人尚道手をつなぐ会	たいよう事業所	就労継続支援（B型）施設スタッフ
社会福祉法人うらら	赤羽高齢者あんしんセンター	地域包括支援センタースタッフ
日本労働者協同組合連合会センター事業団	パル赤羽 七溜デイサービス	デイサービススタッフ

② 福祉事業者向け研修会

福祉事業所の職員向けに、職場定着や職員のスキル向上に寄与する研修会を行った。

No.	研修名	開催日	会場	参加者 (人)
1	ビジネスマナー研修	4/20	岸町ふれあい館第5集会室	20
2	組織で働く新任福祉職員のための研修	5/11, 12	北とぴあスカイホール	12
3	問題解決力を高めるためのロジカルシンキング研修	8/26	岸町ふれあい館第5集会室	13
4	タイムマネジメント研修	9/23	岸町ふれあい館第5集会室	8
5	ストレスケア研修	10/14	岸町ふれあい館第5集会室	21
6	ファシリテーション研修	11/4	岸町ふれあい館第5集会室	14
7	交渉力研修	12/9	岸町ふれあい館第5集会室	5
8	事業・活動の支援者の増やし方講座	12/9	岸町ふれあい館第5集会室	24

上記のうち、No.1 及び 3～7 は、職員定着化支援のために北区から受託

③ 実習生等の受入

実習名	実施日	学校名・団体名
公的機関見学（実習）	7/27（1日間）	厚生労働省1人
新任職員現場実習		今年度受入なし
社会福祉士相談援助技術実習	8/2～9/16（24日間）	東洋大学 東京家政大学 立教大学より各1人ずつ受入
障がい者就労体験		今年度受入なし

④ 社会福祉法人等との連携

ア. 社会福祉法人部会

北区内の社会福祉法人と福祉課題の共有や連携を図るための「社会福祉法人部会」を設立した。

開催日	内 容	出席者(人)
8/4	講演会（地域における社会福祉法人の連携による可能性について） 事例報告（法人連携の実際：「桐ヶ丘サロンあかしや」の取り組みについて） 意見・情報交換（法改正への対応状況、地域公益活動と地域連携）	19
11/29	地域公益活動への取り組み方と社会福祉法人部会の進め方について	15
3/9	地域における公益的な取組に関する意見交換	12

イ. 福祉のまちづくり交流 賀詞交歓会

民生委員・児童委員、町会自治会、福祉関係者をはじめとした関係機関・団体がそれぞれ交流し、地域の福祉課題の発見、問題解決にむけた福祉のまちづくりのためのネットワークをつくることを目的に、福祉のまちづくり交流会を開催した。
会場内において、熊本地震被災地支援のための物産品販売を実施。

【開催日】2/1 【参加者数】166人

ウ. 桐ヶ丘サロンあかしやの開設

だれでもふらっと立ち寄れる居場所・交流・であいの場をつくるために、(福)ドリームヴィ、(福)東京聖労院、北社協が協力してサロンの立ち上げを行った。

【開所日】5/23 【開所式】6/2

立ち上げ後は、住民主体で運営することを大切にしながら、地域支援ネットワーク事業として支援を実施している（P20参照）。

⑤ 民生児童委員協議会主催研修への参加

民生委員・児童委員の方々と交流し、地域のあり方等について理解を深めるため参加した。

実施日	研修名
7/2, 3	赤羽北地区民生委員協議会宿泊研修会
7/14	桐ヶ丘地区民生児童委員協議会日帰り研修会
11/2, 3	桐ヶ丘地区民生児童委員協議会宿泊研修会

(4) 災害対応に関する事業

① 災害時相互支援協定に基づく活動

ア. 城北ブロック協定に基づく活動

連絡会議の実施（実施日：6/28、8/12、9/27、10/25）

内容：年間活動計画に関する協議等 会場：荒川社協ほか

城北ブロック災害連携講座の開催（実施日：2/26）

内容：被災時に助けが必要な人がどのような状況になるのか、なぜつながる必要があるのかについて理解を深める。 会場：台東区役所

防災ボランティアセンター立ち上げ訓練への参加（実施日：3/12）

内容：社協職員向け訓練。各区の被災状況を共有し合うためのブロック連携の模擬演習、関係団体による事例報告。 会場：文京社協

イ. いわき市社協および前橋市社協との協定に基づく活動

今年度は実績なし

② 防災関連会議、イベント等への参加

日 程	内 容
4/22	東京都社会福祉協議会災害ボランティア担当者会議への出席
7/14	オフィス防災 EXPO の視察
7/27	ささえあい交流会において防災マジックショー開催
8/27, 28	防災推進国民大会の視察
9/13	国際物流総合展の視察
10/20	危機管理産業展の視察
11/5	防災ユニバーサルウォークの開催（荒川区社協と共催）
1/14	防災ボランティア熊本報告会への出席
1/20	東京都社会福祉協議会災害ボランティア担当者会議への出席
2/21	東京災害ボランティアネットワーク災害ボランティア活動連携訓練への参加
3/22	谷田橋サロンにおいて防災クッキングの開催

③ 訓練等の実施

日 程	内 容	備 考
7/27	サロンおしゃべりの木への出前講座（災害ボランティア講演） 防災ボランティアとは・拠点の紹介・非常用持ち出し袋の紹介	住民向け
12/28	災害対応訓練（防災備品等の運用訓練）	内部訓練
3/10	シェイクアウト訓練	内部訓練

④ スタッフ養成研修等への参加

日 程	内 容	参加者(人)
6/8	災害ボランティアコーディネーター養成講座 運営者コース	1

⑤ 被災地支援

職員派遣

ア. 熊本地震発生にともなう職員派遣

内容：熊本県菊池郡大津町での「緊急小口資金特例貸付」業務支援

期間：5/15～5/21 派遣人員：1人

イ. 台風10号による河川氾濫・土砂災害発生にともなう職員派遣

内容：岩手県宮古市災害ボランティアセンター運営業務

期間：9/9～9/11 派遣人員：4人

募金活動（事務局窓口以外）

日程	実施行事・場所
4/23	ねっとわーくまつり（福島県物産品販売）
5/15	かっぱまつり（熊本募金・福島県物産品販売）
6/11, 12	おちゃのこ祭祭（熊本募金・福島県物産品販売）
7/11	十条銀座商店街（熊本募金・熊本物産品販売）
7/27	下水道ふれあいフェア（熊本募金・熊本物産品販売）
7/27	ささえあい交流会（熊本募金・熊本物産品販売）
8/27	田端八幡神社手作り縁日（熊本募金）
10/1, 2	区民まつり（熊本募金・熊本物産品販売）
11/6	ファミリーまつり（福島・熊本物産品販売）
12/3, 4	障害者作品展（熊本募金）
1/29	赤羽体育館オープニングイベント（熊本募金・熊本物産品販売）
2/3	福祉のまちづくり交流賀詞交歓会（熊本物産品販売）

(5) 岸町ふれあい館の運営（北区から受託）

利用状況	区分	計
第1集会室（定員21名）	利用件数(件)	665
	利用人数(名)	5,649
	利用率(%)	63.9
第2集会室（定員45名）	利用件数(件)	534
	利用人数(名)	10,657
	利用率(%)	51.3
第3集会室（定員24名） 高齢者コーナー	利用件数(件)	122
	利用人数(名)	1,220
	利用率(%)	35.2
和室(定員12名) 高齢者コーナー	利用件数(件)	119
	利用人数(名)	1,386
	利用率(%)	34.3
第5集会室（定員108名）	利用件数(件)	497
	利用人数(名)	22,925
	利用率(%)	47.7

*集会室の定員は、テーブル使用時の人数

*集会室の貸出は午前、午後、夜間の3コマで、それぞれ利用1件とカウントする（1日最高3件）
ただし、第3集会室及び和室は、午前・午後は高齢者コーナーとして使用しているため、一般貸出は夜間の1コマのみ

*利用率＝利用件数／総貸出可能コマ数

2. 地域福祉事業サービス区分関連事業

(事務事業費3,677千円、人件費23,763千円)

(1) 地域福祉ネットワーク事業 (2,030千円)

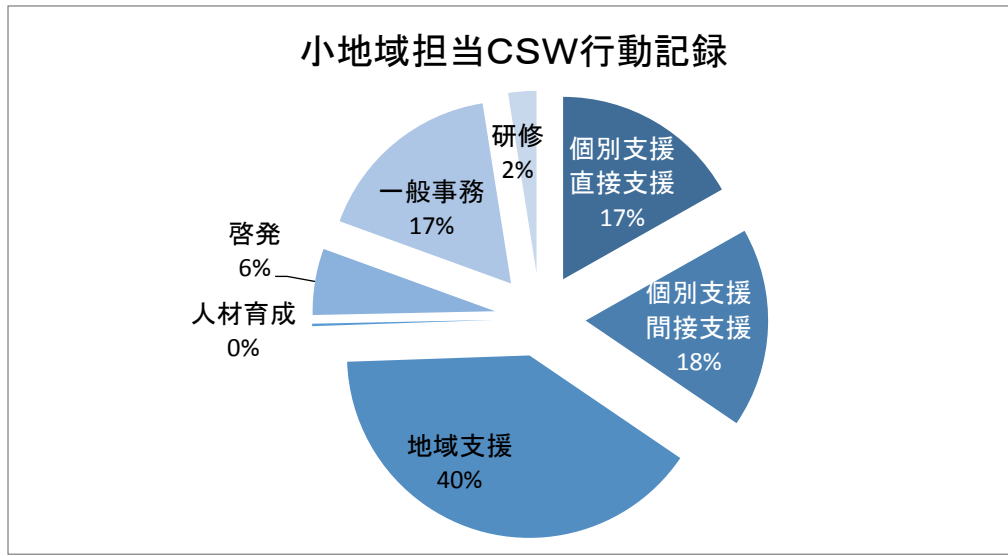
① コミュニティソーシャルワーク

28年度は4人のコミュニティソーシャルワーカー（以下、「CSW」とする。）と1人のアシスタントワーカー（以下、「ASW」とする。）による実践を行った。

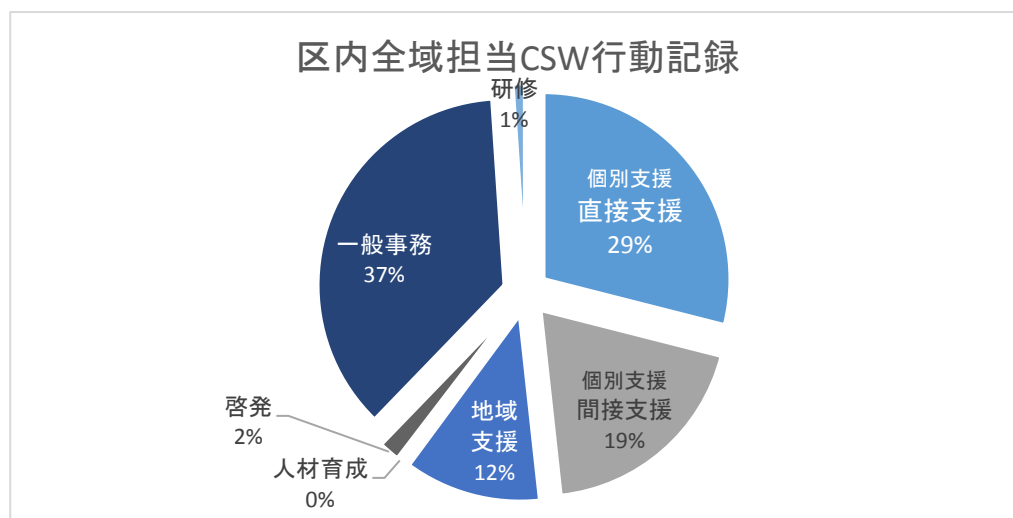
神谷・東十条地域担当（モデル地域）：CSW 2人(専任1人、兼務1人)、ASW 1人

全域担当：CSW 2人

(ア) 行動記録（小地域担当（神谷・東十条地域）、全域担当）



個別支援 直接支援	個別支援 間接支援	地域支援	人材育成	啓発	一般事務	研修	合計
229	241	544	3	80	231	34	1362



個別支援 直接支援	個別支援 間接支援	地域支援	人材育成	啓発	一般事務	研修	合計
411	274	168	4	26	521	15	1419

地域支援：主に町会自治会や地域住民の相談に応じ、その取組みに対して支援すること

個別支援直接：個人の方に対する相談や支援のうち、CSWが直接本人に対して支援を行うこと

個別支援間接：個人の方に対する相談や支援の為に、本人以外の住民や関係機関と打ち合わせ等を行うこと

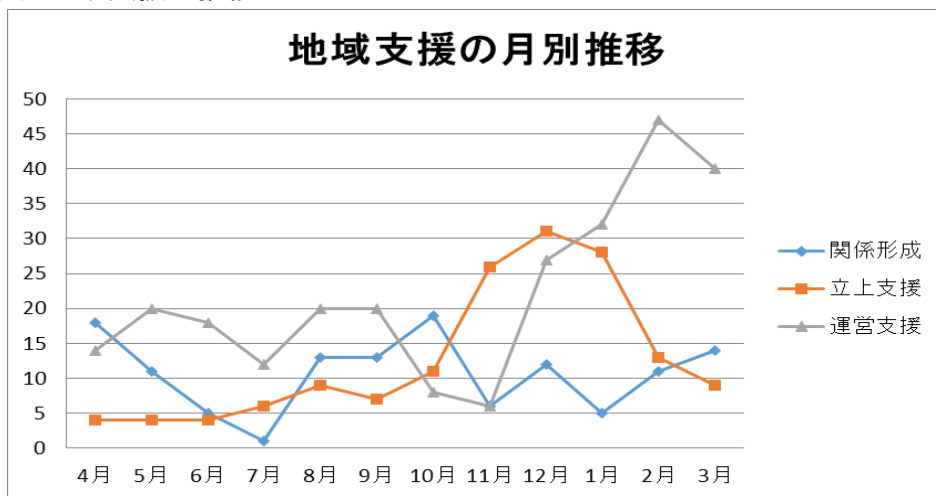
前頁で示した行動記録の「地域支援」に注目してみると、小地域担当（上）と区内全域担当（下）では、数字に大きな差が出ている。これは、小地域を担当するCSWの方が町会自治会関係者や地域住民と、顔の見える関係を築きやすいことを示している。また、「個別支援」に注目してみると、小地域担当（上）は直接支援と同程度の間接支援をしていることがわかる。一方、全域担当では、直接支援が間接支援を大きく上回っている。これは、小地域担当の方が地域住民や民生委員、町会自治会との連携しながらの課題解決に取り組みやすいという傾向があること、また行政などの専門職よりも地域からの相談が入りやすいことを示している。以上のことから、住民主体の地域づくりを進めるためには、小地域を担当するCSWの配置が有効であると言える。

(イ) 神谷・東十条地域（モデル地域）における活動

(A) 地域支援について

主に地域の居場所作りや町会自治会からの相談受付、活動支援などを行った。

(a) 地域支援の推移



年間約260件、月平均21件の地域支援を行った。グラフを見ると1月にオープンした「だんだん東十条」に対し12月に立ち上げ支援として多く関わっており、1月～2月は運営支援としての関わりが多くなっている。立ち上げたばかりの2月には月に45回を超える運営支援をおこなっている。

小地域・専任の職員がいたことで地域住民と多く関わり、立ち上げ・運営支援が出来たと考えられる。

(b) 居場所立ち上げ支援

地域住民が主体となって運営する居場所とそこを運営する団体の立ち上げ支援を行った。

立ち上げ後は、定期的な運営委員会の開催、企画・運営、地域団体とのつなぎなど、運営支援を継続している。

- i 名称：だんだん東十条（主催団体 街なかふくし・だんだん東十条）
- 経緯等：平成27年度に実施した住民懇談会から展開した活動。平成27年12月より定期的な（月1回程度）打合せや居場所見学会を行うことで「誰でも立ち寄れる居場所を作ろう」という動きに発展してきた。居場所開設と同時に運営主体となる団体「街なか福祉・だんだん東十条」の立ち上げ支援を行った。平成29年1月にオープン及び団体設立。

事前会議： 14回（この他、メンバーとの個別打合せもあり）
活動内容： 居場所（カフェ） 月3～4回開催
活動日： 毎月第1・3水曜日/第2・4月曜日
運営： 月に1回の定例会を実施。
活動件数： 年間利用者数：152人 年間活動回数：9回

ii 名称： 神谷・東十条健康プラザ（運営団体も同名称）
経緯等： 平成27年度に立上げ支援を行った地域の居場所。地域の町会が中心となって運営している。今年度はさらに住民が主体的に運営できるように関わってきた。具体的には定例会の進行補助、活動保険の加入や広報支援、参加者間のトラブル対応など運営支援を行った。

共催： 東十条5丁目町会/東十条6丁目町会/神谷2丁目南町会/神谷2丁目中町会
東十条・神谷高齢者あんしんセンター/北区社会福祉協議会
活動内容： カフェ/手芸/真向法/カラオケ/写経/読書会など
運営： 月に1回の定例会を実施。
活動件数： 年間利用者数：3282人 年間活動回数：260回

てこらってら
iii 名称： てこLa寺（運営団体名も、同名称）
経緯等： 平成27年度に実施した住民懇談会での意見やスクールソーシャルワーカーから夜間に居場所を必要としている子どもや様々な事情で家庭学習ができない子ども達の課題があがっていた。その課題を解決すべく、このテーマに関心のある地域住民の他、民生委員、塾講師、神谷・東十条健康プラザ役員などに声をかけ、子ども達の居場所を兼ねた学習支援教室の開設に向けた話し合いを始めた。GSWとしては、北社協内の子ども支援担当と連携し、教室兼居場所の開設とともに運営団体「てこLa寺（てこらってら）」の立ち上げ支援、立上げ後は運営支援を行った。

活動内容： 子どもの居場所提供/食事提供（同じ建物内で学習支援も実施）
活動件数： 10回（プレ開催3回を含む）
（打合せ（9回）/事前打ち合わせ（2回）実施）

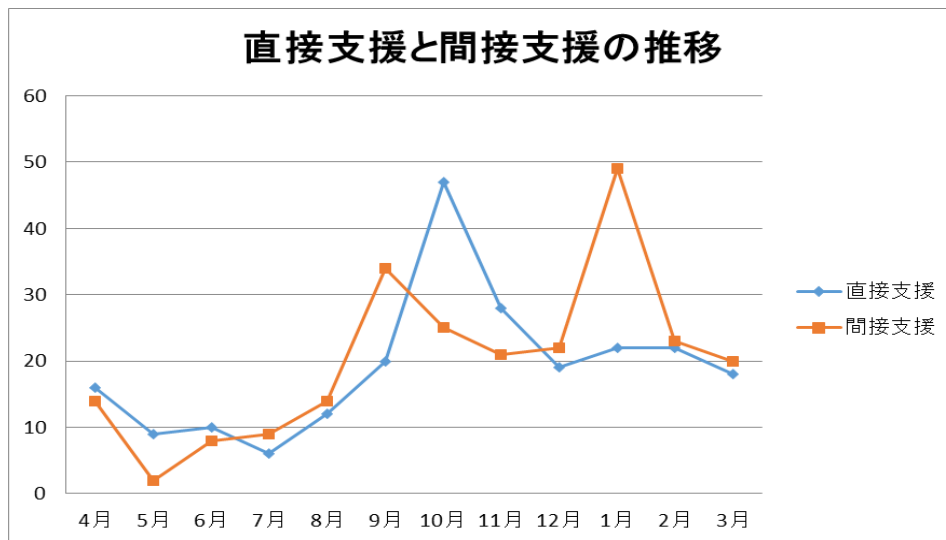
(c) その他（住民活動支援）

名称： 見守り隊（仮）
経緯等： 28年度実施した住民懇談会からの展開で関わっている。懇談会参加者の「身体的な状態から満足に外出できない方の見守り、話し相手、公的なサービスの対象とならない方への一時的なサポートができる仕組みが地域にあれば」との意見から、地域でどのような活動ができるか話し合いを始めている。

活動内容： 自宅に訪問し話し相手になるなど、見守りを行なう
対象： 高齢者など外出が難しい方
活動件数： 打合せ回数：3回

(B) 個別支援について

子ども、高齢者、障がい者など特に対象や内容を問わずに、広く個人からの相談を受けた。支援は、GSWのみで相談を受けるだけでなく、地域住民や関係機関との連携、協力を得ながら行った。



年間約470件、月平均39件の個別支援を行った。グラフを見ると、4月～8月に町会自治会のイベントに参加した事で関係形成が成され、9月頃から相談を受ける機会が増えた。そのことから9月に間接支援として地域に多く関わっている。

(C) ニーズ把握について

(a) 地域福祉を考える住民懇談会「街なかふくし懇談会」の開催

地域のニーズを把握するために、町会・自治会、関係機関・団体へのヒアリング、住民懇談会や交流会などを開催した。

展開：12月より上記参加者に声をかけ地域の「見守り隊（仮）」立上げに向け話し合いを始めた。

開催日：10/22、11/1

参加者：20人

(b) サロンでのヒアリング（「気になるシート」活用）

神谷で実施されている「神谷なつかしサロン」にてヒアリングを実施。

開催日：7/1

ヒアリング対象者：47人

②サロン「縁じょい」の開催

地域住民の孤立防止、問題の早期発見、担い手発掘を目的として社協が地域住民や関係機関と共に運営するサロン。区内4か所で実施。

(ア) サロン縁じょい桐ヶ丘

桐ヶ丘デイホームの地域開放日を活用し、毎月第4土曜日に開催。映画会、お料理クラブ「寿限無」による会食会、体操、日舞、バンド演奏等お楽しみプログラムを開催

(A) 開催回数：12回

(B) 参加人数：平均 35人／1回

(C) 登録ボランティア数：8人

(イ) サロン縁じょい滝東

滝野川東区民センタートレーニングルームを活用し、毎月3回開催。ボランティアグループによる傾聴活動、無料のお茶、1杯100円のコーヒー・紅茶の提供

(A) 開催回数：35回

(B) 参加人数：平均20人／1回

(C) 登録ボランティア数：5人 協力団体：傾聴クラブこあら・傾聴クラブてんてん

(ウ) サロン縁じょい豊島

豊島五丁目団地1号棟1階 わくわくステーションにて、毎月1回開催。ボランティアグループによる傾聴活動、無料のお茶、1杯100円のコーヒー・紅茶の提供

- (A) 開催回数：10回
- (B) 参加人数：平均6人／1回
- (C) 登録ボランティア数：2人
- 協力団体：傾聴クラブさんさん

(エ) サロン縁じょい田端駅通り商店街（愛称：谷田橋サロン）

田端駅通り商店街振興組合との共同設置。毎週月・水・金に開催。ボランティアグループによるカフェサロン、運営委員による企画（子育てサロン、体操、紙芝居、ひきこもり当事者・家族の会等）、商店街活性化企画（食事会、フラワーアレンジ）

- (A) 開催回数：145回
- (B) 参加人数：平均14人／1回 年間合計2036人
- (C) ボランティア、協力者数：平均5人／1回 年間合計664人
- (D) 運営について

運営委員会を設置し、毎月1回の委員会にて具体的な企画や運営等について検討。8月をのぞく毎月第2金曜日16：30～18：30に開催してきた。

③地域公益活動「桐ヶ丘サロンあかしや」への運営支援

(ア) 来客数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
来客数		75人	303人	317人	267人	247人
稼働日		7日	22日	20日	22日	20日
1日平均		10.7人	13.7人	15.8人	12.1人	12.3人
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
来客数	238人	202人	269人	209人	258人	246人
稼働日	20日	20日	18日	19日	20日	22日
1日平均	11.9人	10.1人	14.9人	11人	12.9人	11人

平成28年度 来客数合計2,631人 稼働日210日 1日平均来客数12.5人

(イ) 実施内容

- (A) 地域のコミュニティスペースの創設
- (B) 「桐ヶ丘サロンあかしやの活用を考える懇談会」の開催
11月23日（水）10時～12時 参加者数 20人
- (C) 行事・イベントの開催
 - a. バイオリン演奏会 7月21日（木）来客数31人 12月22日（木）来客数25人
 - b. 落語会 8月1日（月）来客数37人 11月24日（木）来客数30人
 - c. おもひでロマンチカコンサート 11月21日（月）来客数35人
 - d. こどもクリスマスイベント 12月16日（金）参加児童数60人
 - e. 新春芸芸会（スコップ三味線） 1月5日（木）来客数22人
 - f. ウクレレで歌う会 1月12日（木）来客数16人
- (D) 「みんなの夕飯処」食事イベントの開催
3月10日（金）来客数73人（大人54人 児童19人）※ボランティア12人を含む
- (E) お酒イベント
 - 8月26日（金）ビアガーデン 来客数55人
 - 3月24日（金）利き酒イベント 来客数30人

(エ) 運営委員会の開催 (計6回) 偶数月に開催

- 第1回運営委員会 5月10日 (火)
- 第2回運営委員会 7月11日 (月)
- 第3回運営委員会 9月26日 (月)
- 第4回運営委員会 11月28日 (月)
- 第5回運営委員会 1月23日 (月)
- 第6回運営委員会 3月27日 (月)

(2) 福祉教育・啓発事業 (159千円)

本事業は、係横断の職員で編成する福祉教育プロジェクトチームが担当した。

①事業内容

小中学校にてヒアリングを行い、希望内容に合った福祉教育プログラムを実施。

②実績

北社協が実施した学校

No.	実施校	対象 (学年)	プログラム名	講師	実施日	参加数 (人)
1	王子小学校	小4	視覚障がいの理解	北区視覚障害者福祉協会	7/12	90
			ユニバーサルデザインの理解	北社協職員		
2	田端ファミリー校	小6～中3	視覚障がいの理解	北区視覚障害者福祉協会	11/5	4
					11/18	6
3	浮間小学校	小5	パラリンピアンとの交流	小山恭輔選手	12/22	82
			価値観の多様性の理解	北社協職員		
4	西ヶ原小学校	小4	ユニバーサルデザインの理解	北社協職員	9/30	50
			視覚障がいの理解	北区視覚障害者福祉協会	12/2	

福祉教育への助言・当事者紹介・物品貸し出しをした学校

No.	学校名	関わり方	内容
1	堀船小学校	情報提供・プログラムへの助言	障害者スポーツの理解
2	柳田小学校	情報提供・プログラムへの助言	民生委員・児童委員の理解
3	王子第三小学校	当事者団体の紹介	視覚障がいの理解
4	荒川小学校	物品貸し出し	道徳の公開講座 (福祉)
5	神谷中学校	当事者の紹介・物品貸し出し	身体障がい (車いす利用者) への理解

地域向けプログラム

No.	対象者	内容	講師	実施日	参加数
1	神谷・東十条 地域住民	福祉教育学習会～子どもたちのためにできること～	山崎正男さん (東十条6丁目町会副会長兼神谷・東十条健康プラザ副会長) 大西由美子スクールソーシャルワーカー	12/17	14

③ 広報 (回)

フェイスブック掲載	7
きたふくし掲載	2

(参考) 内容別実施内訳 ※実施校の希望により一部内容変更あり

No.	内容	プログラム
1	視覚障がいの理解	障がいのある人の普段の生活を知る 疑似体験（アイマスク体験・ユニバーサルデザイン・スポーツ・ゲーム） 当事者からの講話（日常生活、児童・生徒に伝えたいこと） グループワーク まとめ（感想文）
2	補助犬の理解	事前学習（補助犬ってなあに、補助犬マークを調べてみよう） 当事者からの講話、補助犬法について（補助犬ユーザーってどんな人） ふれあいタイム（補助犬とのかかわり方） まとめ
3	肢体不自由の理解	車いす体験及び感想 当事者からの講話 まとめ
4	地域ネットワーク	社協紹介DVD上映 パネルディスカッション（民生委員・児童委員、主任児童委員、保護司など地域の支援者の役割を事例にて紹介） まとめ
5	スポーツ	ユニバーサルデザイングッズ紹介・体験 ユニバーサルスポーツ体験（サウンドテーブルテニス） まとめ
6	地域課題の理解	事前学習（ユニバーサルデザイン紹介・体験、地域について知る） 民生委員の講話 グループワーク（みんなが住みやすいまちってどんなまちだろう） まとめ 事後学習（ゲストティーチャーを招いての発表会）

(3) 援護事業（167千円）

①災害見舞金支給事業

区内在住の火災等の被災者に対し、見舞金を支給する。

区 分	(円)		(件)	(円)
	世帯等	単価	件 数	金 額
火災見舞金	一般	5,000	5	25,000
	単身	3,000	10	30,000
	死亡	5,000	0	0
	火災計		15	55,000
水害見舞金	一般	5,000	0	0
	単身	3,000	0	0
	水害計		0	0
水損見舞金	一般	5,000	2	10,000
	単身	3,000	4	12,000
	水損計		6	22,000
合 計			21	77,000

(4) その他の福祉事業 (1,320千円)

①児童福祉事業

一般社団法人アーツアライブの協力により、区内の児童関係施設に無料でアーティストが出張し、アートプログラムの提供を行った。

また育ち愛ほっと館との共催で、児童虐待防止を目的とした「オレンジリボンキャンペーン」での啓発活動を実施した。

	実施場所等	プログラム名、実施日	内容
1	東十条商店街 (育ち愛ほっと館と連携)	オレンジリボンキャンペーン 11/14	児童虐待防止月間として、商店街を中心に啓発グッズの配布を実施。民生委員・児童委員、東京成徳大学学生ボランティアも参加。
2	霜降り銀座商店街 (育ち愛ほっと館と連携)	オレンジリボンキャンペーン 11/18	児童虐待防止月間として、商店街を中心に啓発グッズの配布を実施。民生委員・児童委員が参加。
3	神谷保育園 (保育園)	Taizo & 小西麻保子 壁画ワークショップ 2/17	舞踏と絵画のプロアーティストによるコラボプログラム。ワークを通して子どもたちの感受性を高め、のびのびとした作品に仕上げることを目的に実施。
4	紅葉子どもクラブ (学童保育)	白濱雅也・テンペラワークショップ@こどもクラブ 3/24	理科実験のように自然の土と卵で3色アースカラーの絵の具を作り、大きなキャンバスに絵を描く体験。

②ひとり親世帯応援事業

孤立しがちなひとり親世帯の保護者間の交流・仲間作りを主な目的とし、親子で参加できるイベントを企画した。イベントの企画・実施に際して、ボランティアも募集し協力を求めた。

No.	イベント	対象	内容	場所	開催日	参加者	備考
1	親子バスハイク	区内在住ひとり親世帯の小中学生と、その兄弟及び保護者 45名	親子バスハイク (のこぎり山ロープウェー、ハイキング、ランチ交流、レクリエーション)	のこぎり山 (千葉県富津市)	8/6 (土)	42	社協職員6人、実習生2人
2	親子バスハイク	区内在住ひとり親世帯の小中学生と、その兄弟及び保護者 40組	親子バスハイク (フィールドアスレチック、バーベキュー交流)	船橋アンデルセン公園 (千葉県船橋市)	10/22 (土)	20	社協職員4人、ボランティア1人
3	クリスマスパーティー	区内在住ひとり親世帯の親子 30組	クリスマス交流会 (ケーキ作り、ランチ交流、レクリエーション、ゲーム)	岸町ふれあい館	12/11 (日)	20	社協職員2人、ボランティア2人
4	料理交流会	区内在住ひとり親世帯の親子 30組	料理教室、ワークショップを利用した交流 (講師: 森永乳業 M'S Kitchen2名)	ココキタ	2/25(土)	16	社協職員4人
5	交流会	区内在住ひとり親世帯の親子 30組	ボウリング大会、ゲーム、ランチ交流	①サンスクエアボウル ②岸町ふれあい館	3/25(土)	15	社協職員2人

③生活支援コーディネーターアドバイザー

地域における高齢者の生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けた取組みを推進することを目的として北区とアドバイザー契約を締結し取組みを行った。

(ア) 実施内容

各高齢者あんしんセンターに配置された生活支援コーディネーター（以下、コーディネーターという。）が担う下記の業務の実施にあたり、公益的活動の視点、公平中立な視点から、生活支援コーディネーターの相談などに応じ、助言や活動の援助を行うとともに援助に必要なヒアリング等を行う。

高齢者あんしんセンターと連携し、生活支援サービスの充実を図るとともに地域におけるささえあいの体制づくりを推進する。

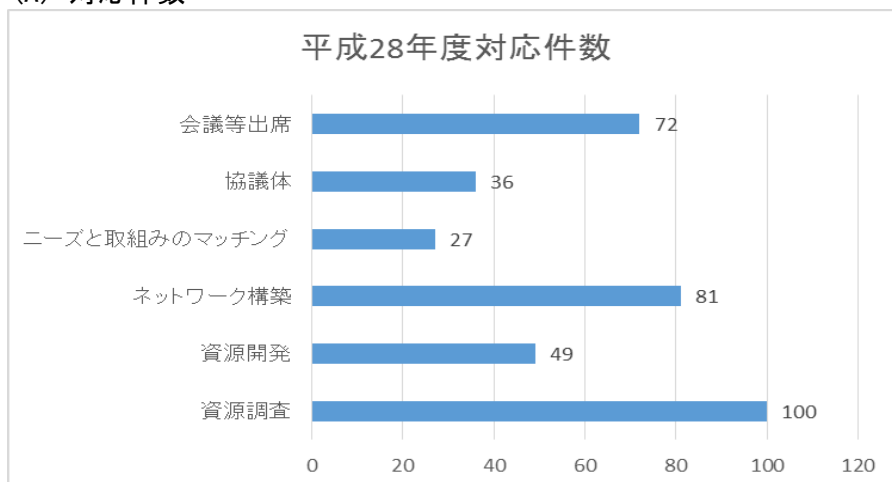
- ・ 資源調査
現状の存在する社会資源の把握、不足するサービスの把握
- ・ 資源開発
地域に不足するサービスの創出、サービスの担い手養成、高齢者等が担い手として、活動する場の提供
- ・ ネットワークの構築
関係者間の情報共有、サービス提供主体間の連携の体制づくり
- ・ ニーズと取組のマッチング
地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング
- ・ 協議体（区全域・日常生活圏域・地域包括支援センター圏域）の設置及び運営に関わること

(イ) 実施内容

CSW4名がアドバイザーとして対応した。7か月（平成28年9月～平成29年3月）で合計365件、月平均52件の対応を行った。具体的には上記項目に関する相談への助言、活動の援助、各種会議への出席（見守りコーディネーター連絡会、地域包括ケア連絡会、地域ケア個別会議、その他打合せ等）及び運営協力、各コーディネーターに対するヒアリングなどを行った。

(ウ) 活動実績

(A) 対応件数



※会議等出席及びコーディネーター、担当課職員等と直接関わった件数のみカウント

3. 在宅福祉事業サービス区分関連事業

(事務事業費18,526千円、人件費13,441千円)

(1) 友愛ホームサービス事業

(11,712千円)

① 会員登録状況

(ア) サポートスタッフ (年代別内訳)

(人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計	昨年度	差異
男性	0	0	1	0	4	6	9	1	21	27	△ 6
女性	0	0	5	16	43	67	43	0	174	187	△ 13
合計	0	0	6	16	47	73	52	1	195	214	△ 19
昨年度	0	0	5	21	47	86	52	3	214		
差異	0	0	1	△ 5	0	△ 13	0	△ 2	△ 19		

(イ) - (a) 利用会員 (年代別内訳)

(人)

区分	10未満	20代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90以上	合計	昨年度	差異
男性	0	0	0	0	0	5	15	23	34	12	89	93	△ 4
女性	0	0	0	1	2	5	14	62	125	32	241	237	4
合計	0	0	0	1	2	10	29	85	159	44	330	330	0
昨年度	0	0	0	0	2	8	28	86	168	38	330		
差異	0	0	0	1	0	2	1	△ 1	△ 9	6	0		

(イ) - (b) 利用会員 (対象別内訳)

(人)

区分	高齢者	障が が身 い体 者	障が が知 い的 者	障が が精 い神 者	身 体 障 が い 高 齢 が い	精 神 障 が い 高 齢 が い	身 体 障 が い 高 齢 が い	身 体 障 が い 高 齢 が い	知 的 障 が い 高 齢 が い	精 神 障 が い 高 齢 が い	難 病	疾 患	合 計
人数	225	10	0	4	68	4	1	0	0	1	6	11	330
昨年度	237	10	1	2	61	3	0	0	1	1	3	11	330
差異	△ 12	0	△ 1	2	7	1	1	0	△ 1	0	3	0	0

② 会員活動状況

(ア) 年間活動状況

区 分	28年度	27年度	差異	
サポートスタッフ	年間活動数 (人)	1,196	1,172	24
利用会員	新規利用数 (世帯)	105	131	△ 26
	年間利用数 (世帯)	2,142	2,075	67
延活動 (利用) 件数 (回)	7,006	6,921	85	
延活動 (利用) 時間 (時間)	9578時間20分	9571時間	7時間20分	

(イ) 年間費用弁償状況

区 分	28年度	27年度	差異
人 数 (人)	1,196	1,172	24
時 間 (時間)	9578時間20分	9571時間	7時間20分
金 額 (円)	8,669,460	8,659,120	10,340

(ウ) 年間利用状況 ※延長時間の整数処理の為、区生活援助サービス負担金時間と差分が発生します

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計平均	昨年度	差異
活動対象日数	20	19	22	20	22	20	20	20	19	18	20	22	242	242	0
(A) 日															
総活動・利用件数	604	582	644	581	548	577	583	562	615	497	585	628	7,006	6,921	85
(B) 件															
1日当りの活動・利用件数	30.2	30.6	29.3	29.1	24.9	28.9	29.2	28.1	32.4	27.6	29.3	28.5	29.0	28.6	0.4
(B/A) 件															
総活動・利用時間	823:20	771:20	850:40	795:20	723:00	764:20	799:40	780:40	906:20	687:20	828:00	848:20	9578:20	9571:00	7:20
(C) 時間															
1件当りの利用時間	1.4	1.3	1.3	1.4	1.3	1.3	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	0.1
(C/B) 時間															
※サポートスタッフ活動人数	101	101	101	97	98	102	101	101	106	95	95	98	1,196	1,172	24

(エ) 提供したサービス（重複あり）

内容	件数(件)	構成比(%)	昨年度(件)	差異(件)
外出付添	382	5.1%	322	60
通院付添	421	5.6%	540	△119
病院内付添	320	4.3%	478	△158
入退院支援	11	0.1%	5	6
入院中生活支援	36	0.5%	30	6
家事援助	6,301	84.4%	6,174	127
通所・通学付添	0	0.0%	0	0
合計	7,471	100.0%	7,549	△78

③ 研修会・交流会

研修会・交流会名	内容	日数(日)	開催日	参加延数(人)
サポートスタッフ 養成研修	◇北区社会福祉協議会の説明	15	6/21~7/19	100
	◇福祉制度についての理解		10/19~11/16	
	◇高齢者のこころと身体を理解		1/25~2/23	
	◇リスクマネジメント ◇介助実技 他			
サポートスタッフ ステップアップ研修	◇障害者差別解消法に関する講義	1	7/22	21
	◇かんたん高血圧予防講座	1	10/27	20
	◇プロに学ぶお掃除のコツ	1	12/20	25
サポートスタッフ 交流会	◇サポートスタッフ同士、また友愛担当職員との交流や意見交換	1	7/22	21
		1	10/27	20
		1	12/20	25
合計		21		232

④ 運営委員会

回	開催日	出席者数(人)	付 議 内 容
第1	8/1	11	(1) 平成27年度事業報告について
			(2) 平成28年度事業の現況について
			(3) 今後のスケジュールについて
			(4) 友愛ホームサービス制度要綱の一部改正について
			(5) 友愛ホームサービス制度運営委員会要綱の一部改正について
第2	12/6	9	(1) 運営委員会副委員長選任について
			(2) 友愛ホームサービス利用対象拡充について
			(3) ちょこっとささえ“愛”サービスについて
			(4) サポートスタッフ研修内容見直しについて
			(5) 今後のスケジュール案
第3	3/30	8	(1) ひとり親家庭への支援内容について
			(2) ちょこっとささえ愛サービスについて
			(3) 本委員会の一部改正及び名称改正(案)について
			(4) 平成29年度事業計画(案)について

(2) 在宅福祉サービス事業

(216千円)

①おべんとご一緒サービス

24年度よりモデルとして実施、26年11月より本格実施。地域で暮らす高齢者の孤立、福祉課題の早期発見と地域福祉の担い手作りが目的の事業。

具体的には、ボランティアがお弁当を持って利用者宅に伺い、昼食を一緒にとりながら話し相手をする。

(ア) 利用者数：9人

(イ) 登録ボランティア数：49人

(ウ) 活動実績：70回

②おべんとご一緒サロン(豊島高齢者あんしんセンターとの共催)

豊島5丁目団地わくわくステーションにて高齢者を対象としたお食事会を毎月2回開催

(ア) 開催回数：22回

(イ) 参加人数：219人

(ウ) 協力団体：傾聴クラブさんさん、傾聴クラブ「ハッピー」

(3) その他の在宅福祉事業

(6,598千円)

①ハンディキャブ運行事業

(ア) 事業内容

(A) ハンディキャブ(電動リフト付ワゴン車2台・スロープ式軽ワゴン車1台)の運行及び貸出し

(イ)実績

(A)年間利用件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
利用件数(件)	17	15	15	15	7	16	17	14	13	11	4	11	155	12.9
走行距離(km)	1,239	1,932	1,278	5,674	1,767	926	597	2,064	865	271	271	1,103	17,987	1,499

(B)ハンディキャブ会員

財源確保のため、本事業の独自会員制度を設置し利用者(会員)から会費を徴収

年会費	利用会員数	金額
2,000円	33名	66,000円

②車イス貸出事業

(ア)事業内容

(A)車イスの無料貸出(1年間を限度)

(B)地域の拠点での貸出し(デイホーム)

(イ)実績

(A)保有台数 93台
(平成29年3月31日現在)

内訳 事務局(地域サービス) 90台
 デイホーム(2カ所) 3台

(ウ)年間貸出件数

(件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
予約件数	31	27	19	23	32	20	28	20	26	15	18	26	285	23.8
貸出件数	28	25	17	21	28	14	24	18	21	15	16	21	248	20.7
貸出台数	29	31	23	24	32	14	24	19	22	15	20	21	274	22.8

③車イスステーション事業

歳末たすけあい募金を財源として車イスを購入し、町会自治会や地域の公共施設、商店等身近なスポットで無料で車イスを借りられる「車イスステーション」を設置した。引き続き、区内大部分の町会自治会での車イスステーションが配置され、無料で1週間程度の車イス利用について、区民の利便性が高まった。

(ア)拠点数と台数

(台)

No.	区 分	設置箇所数	車イス台数
1	町会自治会	131	224
2	地域振興室	16	23
3	福祉施設等	8	11
4	その他(商店等)	3	4
5	高齢者あんしんセンター	10	24
	合 計	168	286

(イ) 車イスステーションへの訪問

車イス利用状況確認、地域の福祉課題の発掘、地域情報収集

No.	訪問地域	訪問日	No.	訪問地域	訪問日
1	田端	4/26	8	堀船・昭和町	9/23
2	田端新町・中里	5/31	9	浮間・赤羽北1・2丁目	10/4
3	豊島方面	6/14	10	滝野川西	10/18
4	神谷・志茂	6/28	11	赤羽西・西が丘	11/4
5	西ヶ原	7/5	12	十条台方面	11/17
6	桐ヶ丘・赤羽北3丁目	7/15	13	十条方面	2/28
7	赤羽・赤羽台	9/9	14	王子方面	3/21

④おむつ支給事業

介護保険の認定を受けた方で、要支援・要介護度1～3の方、及び急遽入院され常時おむつが必要な方に対して3カ月を限度に、前年度の歳末たすけあい・地域福祉募金を財源として紙おむつを支給する。

(ア) 支給件数 370 件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	26	26	36	22	24	16	29	69	26	26	33	37	370

(イ) 支給枚数 112,489 枚 (枚)

おむつタイプ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平型	0	0	120	180	120	0	0	0	0	0	0	0	420
テープパンツ型	249	353	299	329	385	280	254	326	621	412	378	413	4,299
パンツ型	4,654	4,004	5,252	4,706	4,680	3,510	3,328	4,758	6,812	6,630	6,006	4,550	58,890
尿取りパッド	3,432	2,808	3,432	3,536	3,848	3,016	3,536	5,200	6,136	4,784	5,200	3,952	48,880
合計	8,335	7,165	9,103	8,751	9,033	6,806	7,118	10,284	13,569	11,826	11,584	8,915	112,489

⑤財産保全サービス事業

高齢者、知的障がい者、精神障がい者のひとり暮らし世帯または対象者のみの世帯の方が安心して生活を続けていけるよう、保有する財産（預金通帳等）を金融機関の貸金庫に保管するサービス（年間利用料12,000円）を実施する。

(ア) 相談援助実績 (件)

項目	件数	内訳			
		高齢	知的	精神	その他
a. 問い合わせ件数	0	0	0	0	0
b. 初回相談件数	3	3	0	0	0
c. 相談援助件数	44	33	0	11	0
合計（件数）	47	36	0	11	0
相談援助時間（分）	755	730	0	25	0

(イ) 契約実績 (件)

項目	件数	内訳			
		高齢	知的	精神	その他
a. 28年度当初契約件数	4	2	0	2	0
b. 新規契約件数	0	0	0	0	0
c. 解約件数	2	1	0	1	0
合計（件数）	2	1	0	1	0

4. 地域福祉・ボランティア活動推進事業サービス区分関連事業

(事務事業費2,740千円、人件費4,492千円)

(1) 地域ささえあい活動団体助成 詳細は「5. 助成事業」に別掲 (4,085千円)

- ・ 立ち上げ助成 8件 計 800,000円
- ・ 事業費助成 69件 (新規11件+継続58件) 計 4,085,000円

(2) 地域ささえあい活動団体支援 (1,895千円)

地域活動推進員4名 (内1名は神谷・東十条地域アシスタントワーカーを兼務) が登録団体 (北区地域ささえあい活動団体) への活動訪問、支援などを行った。

①地域ささえあい活動団体の現況 (登録団体一覧)

	団体名	活動地域	活動内容
1	NPO法人銀の鈴交流ネット	区内全域	ふれあい訪問・就業支援等
2	おもひでチューズデー	区内全域	出張演奏会
3	北区おはなしの会	区内全域	語り出張公演会・勉強会・定例会
4	NPO法人お笑いで元気	区内全域	出張落語会
5	ボランティアひまわりクラブ	区内全域	訪問理容など
6	紙芝居サークルきたきた座	区内全域	紙芝居ボランティア活動・勉強会・定例会
7	親子(父母)支援グループ・そらいろの種	区内全域	保育支援
8	日本歌謡斉唱会	区内全域	出張公演
9	認定NPO法人ことばの道案内	区内全域	障害者支援
10	おもひでロマンチカ	区内全域	体操を交えた出張演奏会
11	井戸端げんきのわ	区内全域	出張講座
12	よみきかせの会 たんぽぽ	区内全域	読み聞かせ
13	一般社団法人 いのちを守るatプロジェクトJAPN	区内全域	体験型防災イベント、ワークショップ
14	傾聴クラブ レインボー	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
15	unfeuille あんふいーゆ	王子地区	親子交流会
16	カモミールの会	王子地区	アロマを通じた交流会
17	こころとからだの元気Lab.	王子地区	アロマボランティア活動、講座
18	サークル 英語に触れよう	王子地区	英語を通じた親子交流会
19	ステップアップクラブ	王子地区	健康づくり
20	てとての会	王子地区	子育て講座・勉強会
21	パーキンソン病友の会北区支部	王子地区	障害当事者団体
22	傾聴クラブ あすか	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
23	傾聴クラブ こあら	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
24	傾聴クラブ さんさん	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
25	傾聴ボランティア ハーモニー	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
26	親子バレエスキップ	王子地区	バレエを通じた親子交流会
27	点訳グループ六星会	王子地区	障害者支援
28	点訳サークル六星会 (福祉センタークラス)	王子地区	障害者支援
29	北区介護予防リーダーの会	王子地区	介護予防啓発活動、出張講座
30	NPO法人でんでん子ども応援隊	王子地区	保育、学習支援
31	こだま	王子地区	手芸を通じたボランティア活動
32	さかえ・ふれあいサロン	王子地区	各種脳トレ・歌・体操等
33	ささえあい陽だまりの会	王子地区	食事会

	団体名	活動地域	活動内容
34	すまい・地域づくりの会	王子地区	サロン活動、地域づくり
35	ダイヤビック北	王子地区	健康づくり
36	つくしの会	王子地区	食事会
37	どんぐり	王子地区	交流会
38	ほっとカフェひまわり	王子地区	茶話会
39	ほのぼの会	王子地区	食事会
40	ボランティアグループ アミークス	王子地区	リサイクル手芸
41	ボランティアグループ「なの花」	王子地区	食事会
42	王子狐のミュージカルの会	王子地区	交流会
43	楽々会	王子地区	健康づくり
44	星のかがやき	王子地区	地域交流
45	脳トレを楽しむ会	王子地区	脳トレ
46	北区で子どもの遊ぶ場をつくる会	王子地区	子どもの居場所・プレーパーク
47	デフさくらの会	王子地区	交流会
48	上五のぞみ会	王子地区	食事会
49	北区たすけあいワーカーズひよこ	王子地区	食事会・絵手紙講座・手芸の会
50	北区健やかWK（ウォーキング）の会	王子地区	ウォーキングを主体に筋トレ・脳トレ
51	子育てママ応援塾「ほっこり～の」	王子地区	子育てママと「社会」をつなぎ、地域共助の拠点作り
52	飛鳥山太極拳愛好会	王子地区	太極拳、ストレッチ体操
53	渋沢栄一記念王子がん哲学外来	王子地区	がん患者さんを中心に、分かち合いの場を提供
54	スマイリーサン	王子地区	障害を持つ親子の交流・情報交換
55	きらきら太極拳	王子地区	太極拳
56	さかえ・で・サロン	王子地区	高齢者レクリエーション
57	豊島うたごえひろば	王子地区	生のアコーディオン伴奏で楽しく歌う
58	ONE JOINT	王子地区	外国籍の子どもの学習支援、その家族の支援活動
59	豊島健康麻雀班会	王子地区	健康麻雀
60	カフェサロン三丁目	王子地区	カフェサロン
61	子育て教室	王子地区	医師等による講座、小中学生対象の医療職業体験
62	傾聴クラブハッピー	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
63	傾聴クラブひびき	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
64	北区子育て光ママの会2014	王子地区	子育て中の親の交流・講演会・例会
65	アクアフレンズ	赤羽地区	健康づくり
66	こっこ援	赤羽地区	保育者支援
67	サークルタイム	赤羽地区	英語を通じた親子交流会
68	北フォルクローレ実行委員会	赤羽地区	青少年の健全育成
69	ほほ笑みサロン	赤羽地区	健康づくり
70	NPO 東京北部福祉倶楽部	赤羽地区	食事会、学習会、食文化
71	TOY BOX	赤羽地区	交流会
72	お楽しみ食事会”とまと”	赤羽地区	食事会
73	コミュニティーカフェ「ドリーム」	赤羽地区	茶話会、地域活動
74	さわやかドリルクラブ	赤羽地区	高齢者対象のコーラス
75	ステップ	赤羽地区	親子交流会、体操
76	なごみ会	赤羽地区	食事会
77	ふらっときたおもちゃの図書室	赤羽地区	子どもの居場所

	団体名	活動地域	活動内容
78	ふれあい会	赤羽地区	コーラス
79	ほっとカフェ	赤羽地区	茶話会
80	ほっと村	赤羽地区	地域交流
81	ボランティア「サクラ草」	赤羽地区	食事会、レクリエーション
82	ミニデイホームオリーブ	赤羽地区	食事会、レクリエーション
83	ミニデイホームさくら	赤羽地区	食事会
84	みんなで歌おう会	赤羽地区	歌を通じた交流会、出前公演
85	むつみ会	赤羽地区	卓球をツールにした介護予防
86	囲碁を楽しむ会	赤羽地区	囲碁を通じた交流会
87	桐ヶ丘27夢みら	赤羽地区	食事会、コミュニケーション活動
88	桐ヶ丘ほほえみ会	赤羽地区	脳トレ 認知症予防
89	笑和会	赤羽地区	食事会、交流会、レクリエーション
90	神谷虹の会	赤羽地区	配食、食事会
91	草の根国際交流の会 コアラサークル	赤羽地区	外国人親子支援、交流会
92	浮間ママズサークル	赤羽地区	親子交流会
93	北三友の会	赤羽地区	食事会
94	アートクラブ 「ルーツ」	赤羽地区	芸術活動を通じた親子交流会
95	ララちゃんのおうち	赤羽地区	子育て支援
96	笑いクラブ スマイル赤羽	赤羽地区	笑いヨガの活動、出前講座
97	赤羽ベーゴマクラブ	赤羽地区	ベーゴマを通じた多世代交流
98	赤羽太極拳	赤羽地区	健康づくり
99	北園結の会蕎麦倶楽部	赤羽地区	そば打ちを通じた地域交流
100	桐ヶ丘健康づくりの会	赤羽地区	健康体操・交流・脳トレ
101	TENゴスペルクワイア	赤羽地区	子どもと一緒にゴスペルコーラス
102	親子リズム体操 W(ウイブ) まま	赤羽地区	親子リズム体操
103	エッセイ・作文の会	赤羽地区	エッセイをとしての仲間づくり
104	うきまカフェ	赤羽地区	茶話会・個別相談
105	ひまわりクラブ	赤羽地区	訪問美容
106	ひまわりサロン	赤羽地区	お楽しみ会(健康の話、体操、お茶等)
107	神谷ストレッチクラブ	赤羽地区	認知症予防体操、マット・ボール運動他
108	NPO法人 彩結び	赤羽地区	多世代交流カフェの運営・講座開催
109	きたくコミュニティ・くむぐわ	赤羽地区	親子で、学ぶ場、体験する場づくり
110	赤羽自然観察公園ビオトープの会	赤羽地区	ホタル成育地保護とホタル観賞会
111	ココロのふれあいサロン おむすび	赤羽地区	サロン お困りごとの相談対応
112	神谷堀公園ハイツふれあい会	赤羽地区	健康体操・カラオケ・落語会
113	読み聞かせの会 カスタネット	赤羽地区	絵本読み聞かせ、多世代交流
114	NPO法人勉強レストランそうなんだ	滝野川地区	障害者支援
115	パステルこっとな	滝野川地区	パステル画の出前講座等
116	飛鳥山マンドリンクラブ	滝野川地区	出張公演
117	不登校・ひきこもりの自主家族懇談会「赤羽会」	滝野川地区	不登校・ひきこもりの家族会
118	コミークラブ	滝野川地区	交流会
119	シャベレーズ	滝野川地区	パネルシアターを通じた青少年育成
120	そばの花	滝野川地区	食事会、レクリエーション
121	なでしこ会	滝野川地区	交流会、レクリエーション

	団体名	活動地域	活動内容
122	ねこの手	滝野川地区	音楽ワークショップ、演奏活動
123	ミニデイ プチトマト	滝野川地区	食事会、交流会
124	みんなのサロン西大原	滝野川地区	茶話会、レクリエーション
125	子育て支えあい滝三っ子クラブ「ふるふる」	滝野川地区	子どもの居場所
126	手話ダンスさくら草	滝野川地区	手話ダンスの出前公演
127	友愛ミニデイ	滝野川地区	茶話会
128	あすかサロンの会	滝野川地区	高齢者やその家族の地域交流
129	りゅうのすけくん茶論	滝野川地区	サロン縁じょい田端駅通り商店街運営
130	筋力アップ友の会	滝野川地区	楽しいストレッチ、脳トレ
131	りぷりんとフレンズ北話会	滝野川地区	絵本の読み聞かせ（社会参加と世代間交流）
132	りぷりんとフレンズ・さくら会	滝野川地区	絵本の読み聞かせ

②訪問活動（地域で開催されているサロン活動の訪問など）

登録団体「地域ささえあい活動団体」や地域のサロン活動等に対する訪問をし、状況確認や活動支援を行った。

訪問実績 105件

訪問先 地域ささえあい活動団体の他、地域団体、町会自治会、福祉施設など

③地域ささえあい活動交流会、支援講座等

(人)

No.	事業名	開催日	内容	参加人数
1	ボランティアルームたばた交流会	4/28	各団体の活動紹介、会場利用に関する意見交換	15
2	ささえあい交流会	7/27	各団体の情報交換会、茶話会	130
3	ささえあいフェスタ	説明会10/11、 実行委員会11/1、 12/1、12/22、1/31 本番2/5	地域ささえあい活動団体によるステージ発表、模擬店、販売、活動紹介等	500（参加団体45団体）

④ネットワーク作りを目的として行事等への参加

No.	行事名	開催日	No.	行事名	開催日
1	ねっとわーくまつり	4/23, 24	3	ファミリーまつり	11/6
2	下水道ふれあいフェア	7/27	4	オータムフェスティバル	11/12

(3) おちゃのこ祭祭2016の開催 (492千円)

①趣旨

「話がある 和になる 輪ができる」をテーマに67団体・個人が参加し、より豊かな地域のネットワークづくりを目指して開催。総務・企画・広報・会場の4委員会によって運営（各団体・個人がいずれかの委員会に所属）

②開催日及び会場

28年6月11日（土）～12（日） 滝野川会館・滝野川文化センター 来場者10,000人

③各参加団体による企画内容

部会名	内 容
ステージ	ウクレレ演奏、琉球舞踊、フラダンス、手話ダンス、吹奏楽演奏、昭和歌謡、バトン・ポンポン、キッズダンス、バンド演奏、アフリカ音楽、民謡舞踊、詩吟等
模擬店	たこ焼き、おでん、あげパン、ポテト、カレー、やきそば、アフリカ料理、赤飯、磯辺焼き、焼き立てパン、から揚げ、冷やしそば、お菓子、ジュース等の販売
バザー	衣類、雑貨、福祉作業所自主製品等の販売
体験・展示	手話、点字、手芸作品、リサイクル、高齢者疑似体験、名刺作り、健康チェック、写真展、聴導犬デモ 他

④全体企画

- (ア) オープニング1：話がある 和になる 輪ができる
20年連続参加団体の表彰（フラ・ハラウ・ウイラニ、ファンキーモンキーズ）
※「おちゃのこ大使」にも任命
- (イ) オープニング2：江戸囃子・獅子舞
- (ウ) スタンプラリー
- (エ) フィナーレ：おちゃのこ祭祭テーマ曲、手話コーラス、ステージ記念撮影

⑤社協ブース

下記（ウ）の売上金12,101円は、すべて熊本地震義援金に寄付した。

- (ア) フードドライブ
- (イ) 被災地支援チャリティ販売
- (ウ) チャリティ10円ゲームコーナー
- (ウ) 北社協PRなど

⑥準備会の開催

当日を迎えるまで全6回の準備会と反省会等を開催し準備を行ってきた。

準備を通じて、参加団体同士の交流も深められるよう工夫している。

(4) ボランティア保険の取り扱い (397千円)

特定非営利活動法人東京都北区市民活動推進機構に委託

区 分	取り扱い件数(件)	取り扱い人数(人)
ボランティア保険	452	6,443
行事保険	148	6,609

5. 助成事業サービス区分関連事業

(事務事業費8,240千円：うち助成金支出8,125千円)

(1) 助成事業（歳末たすけあい募金助成事業） (8,240千円)

歳末たすけあい募金の地域福祉配分金（前年度の歳末たすけあい・地域福祉募金）を財源に、以下の①～④の助成を行う。

① 地域ささえあい活動団体助成

(ア) 助成対象 地域でのささえあい活動を実施する団体（北社協団体会員）

(イ) 助成の種類と期間

(A) 立上げ助成 10万円 1年間

(B) 運営費助成 5万円 期限なし

(ウ) 平成28年度助成団体

No.	団 体 名	活動類型	助成額	
			立上げ費(円)	運営費(円)
1	ボランティアひまわりクラブ	訪問理容等		50,000
2	親子リズム体操ステップ	子育て支援		50,000
3	子育て支えあい滝三っ子クラブ「ふるふる」	子ども支援		50,000
4	ボランティアサクラ草	食事会		50,000
5	パステルこっとん	コミュニケーション活動		50,000
6	親子支援グループそらいろの種	子育て支援		50,000
7	浮間ママズサークル	子育て支援		10,000
8	ステップアップクラブ	健康体操		30,000
9	さわやかドリルクラブ	高齢者交流活動		50,000
10	桐ヶ丘ほほえみ会	高齢者交流活動		50,000
11	サークル 英語に触れよう	子育て支援		50,000
12	コミークラブ	地域コミュニケーション		50,000
13	てとての会	子育て支援		50,000
14	傾聴クラブこあら	傾聴活動		50,000
15	デフさくらの会	傾聴活動		50,000
16	脳トレを楽しむ会	地域コミュニケーション		50,000
17	王子狐のミュージカルの会	地域コミュニケーション		50,000
18	TOY BOX	子育て支援		50,000
19	桐ヶ丘27夢みら	高齢者交流活動		50,000
20	傾聴クラブあすか	傾聴活動		50,000
21	傾聴クラブさんさん	傾聴活動		50,000
22	カモミールの会	地域・障がい者交流活動		50,000
23	サークルタイム	子育て支援		50,000
24	コミュニティ・カフェ「ドリーム」	地域コミュニケーション		30,000
25	囲碁を楽しむ会	高齢者交流活動		50,000
26	みんなのサロン西大原	高齢者交流活動		50,000
27	ほっとカフェ	地域コミュニケーション		50,000

(ウ) 平成28年度助成団体 (前頁より続き)

No.	団 体 名	活動類型	助成額	
			立上げ費(円)	運営費(円)
28	すまい・地域づくりの会	地域コミュニケーション		50,000
29	むつみ会	高齢者健康づくり		50,000
30	シャベレーズ	子育て支援		25,000
31	こっこ援	子育て支援		50,000
32	なでしこ会	高齢者交流活動		50,000
33	北園結の会 蕎麦倶楽部	地域コミュニケーション		50,000
34	さかえ・ふれあいサロン	高齢者交流活動		50,000
35	親子バレエ スキップ	子育て支援		50,000
36	傾聴クラブ レインボー	傾聴活動		50,000
37	赤羽太極拳	健康体操		50,000
38	笑いクラブ スマイル赤羽	地域コミュニケーション		50,000
39	ほほ笑みサロン	地域コミュニケーション		50,000
40	草の根国際交流コアラサークル	外国人コミュニケーション		50,000
41	ねこの手	地域コミュニケーション		50,000
42	アートクラブ「ルーツ」	子育て支援		50,000
43	神谷堀公園ハイツふれあい会	高齢者交流活動		50,000
44	りゅうのすけくん茶論	地域コミュニケーション		50,000
45	きらきら太極拳	健康体操		50,000
46	桐ヶ丘健康づくりの会	高齢者交流活動		50,000
47	傾聴クラブハッピー	傾聴活動		50,000
48	豊島のうたごえひろば	高齢者交流活動		50,000
49	さかえ・で・サロン	高齢者交流活動		50,000
50	北区子育て光ママの会2014	子育て支援		50,000
51	TENゴスペルクワイア	子育て支援		50,000
52	NPO法人彩結び	子育て支援		50,000
53	Wままりズム	子育て支援		50,000
54	ココロのふれあいサロンおむすび	地域コミュニケーション		50,000
55	豊島健康麻雀班会	地域コミュニケーション		50,000
56	不登校・ひきこもりの自主家族懇談会「赤羽会」	不登校等の相談支援		50,000
57	ONE JOINT	外国人コミュニケーション		30,000
58	NPO法人クレセール心の相談室	障害者支援		30,000
59	きたく健やかWKの会	高齢者健康づくり	100,000	50,000
60	筋力アップ友の会	高齢者健康づくり	100,000	50,000
61	飛鳥山太極拳愛好会	地域コミュニケーション		50,000
62	りぷりんとフレンズ・さくら会	コミュニケーション活動	100,000	50,000
63	カフェサロン三丁目	地域コミュニケーション	100,000	50,000
64	あすかサロンの会	地域コミュニケーション	100,000	50,000
65	神谷ストレッチクラブ	高齢者健康づくり		50,000
66	絵本読み聞かせの会カスタネット	地域コミュニケーション	100,000	50,000
67	ひまわりサロン	地域コミュニケーション	100,000	50,000
68	北区コミュニティ・つむぐわ	子育て支援		50,000
69	子ども支援「ののはな」(後期)	子供食堂	100,000	30,000
	実績	合計金額(円)	800,000	3,285,000
		件数(件)	8	69
		総計(円)		4,085,000

② 地域福祉活動助成

(ア) 助成対象

- ・法人格を持たない非営利団体及びNPO法人
- ・北区内に所在し、北区を拠点に活動している団体
- ・参加者、スタッフともにメンバーを固定せずに、オープンな活動を行っている団体
- ・北社協団体会員

(イ) 助成区分及び限度額

No.	助成区分	限度額(円)	備考
(A)	調査・研究費	600,000	調査・研究活動、事例集発行経費
(B)	研修費(育成費)	100,000	職員研修、セミナー開催・参加費
(C)	広報・啓発事業費	100,000	講演会、パンフレット作成費等
(D)	特別事業費(夢ひろげ資金)	500,000	先駆的・実験的事業を対象
(E)	周年事業費	100,000	5周年を区切りとした周年事業対象

(ウ) 平成28年度助成団体

No.	団体名	助成区分	対象事業	助成額(円)
1	スマイル・ママの会「子育てママ応援塾」	調査・研究費	子育て支援	600,000
2	北区で子どもの遊ぶ場をつくる会	研修費	子育て支援	100,000
3	紙芝居サークルきたきた座	研修費	地域コミュニケーション	100,000
4	北区介護予防リーダーの会	研修費	高齢者コミュニケーション	100,000
5	よみきかせの会たんぽぽ	研修費	子育て支援	100,000
6	りぷりんとふれんず北話会	研修費	地域コミュニケーション	100,000
7	風を紡ぐ会	研修費	障害者支援	100,000
8	飛鳥山マンドリンクラブ	研修費	地域コミュニケーション	100,000
9	ニッセイ・作文の会(旧:ひまわり)	広報・啓発事業費	地域コミュニケーション	100,000
10	シニアクラブ「赤羽北二寿会」	広報・啓発事業費	高齢者交流活動	100,000
11	東京都北区子ども感動コミュニティ機構	広報・啓発事業費	子育て支援	100,000
12	子育て教室	広報・啓発事業費	子育て支援	100,000
13	赤羽ベーゴマクラブ	広報・啓発事業費	地域交流活動	100,000
14	渋沢栄一記念王子がん哲学外来	広報・啓発事業費	地域コミュニケーション	100,000
15	おもひでチューズデー	広報・啓発事業費	地域コミュニケーション	100,000
16	おもひでロマンチカ	広報・啓発事業費	地域コミュニケーション	100,000
17	赤羽自然観察公園ビオトープの会	広報・啓発事業費	地域コミュニケーション	100,000
18	北区手話サークル	広報・啓発事業費	障害者支援	100,000
19	笑和会	広報・啓発事業費	障害者交流活動	100,000
20	親子リズム体操ステップ	周年事業費	子育て支援	100,000
21	桐ヶ丘27夢みら	周年事業費	高齢者交流活動	100,000
22	すまい・地域づくりの会	周年事業費	地域コミュニケーション	100,000
23	ソフトラクロスインドア同好会	周年事業費	障害者交流活動	100,000
24	NPO法人市民後見北ネット(後期)	広報・啓発事業費	高齢者支援	100,000
実績			24団体	2,900,000

③ 障がい当事者団体助成

(ア) 助成対象

- ・ 法人格を持たない非営利活動団体及びNPO法人
- ・ 北区内に所在し、活動している団体
- ・ 障がい当事者10名以上で、会則を制定している団体
- ・ 北社協団体会員

(イ) 助成対象事業 年中行事を含む事業費

(ウ) 助成限度額 6万円

(エ) 平成28年度助成団体

No.	団体名	団体区分	対象事業	助成額(円)
1	北区肢体不自由児者父母の会	身体障がい	交流親睦会	60,000
2	北区身体障害者自動車会	身体障がい	交通安全運転講習会及び1泊ツーリング旅行	60,000
3	北区視覚障害者福祉協会	視覚障がい	新年懇親会	60,000
4	北区聴覚障害者協会	聴覚障がい	敬老を祝う会	60,000
5	北区さざなみ会	精神障がい	日帰りバス旅行	60,000
6	北区失語症友の会	失語症	季節行事	60,000
7	全国パーキンソン病友の会北支部	パーキンソン病患者	新年会等行事	60,000
8	変股クラブ	身体障がい	通年スポーツ行事	60,000
9	ソフトラクロスインドア同好会	身体障がい	通年スポーツ行事	60,000
10	北区肢体不自由児者青年部	身体障がい	季節行事	60,000
11	北区さわやかポニークラブ	重複障がい	通年スポーツ行事	60,000
12	ゆりかもめの会	身体障がい	通年スポーツ行事	60,000
13	ふうせんクラブ	身体障がい	通年スポーツ行事	60,000
14	和み会	身体障がい	通年スポーツ行事	60,000
15	北区手をつなぐ親愛の会	知的障がい	通年スポーツ行事	60,000
16	王子ホールドスターズ	身体障がい	通年スポーツ行事	60,000
17	スマイリーサン	身体障がい	通年スポーツ行事	60,000
18	王子パルム	身体障がい	通年スポーツ行事	60,000
19	カルナクラブ	身体障がい	通年スポーツ行事	60,000
実績			19団体	1,140,000

④ 審査

東京都共同募金会北地区配分推せん委員会にて実施

開催日	出席者数(人)	付議内容
6/7	14	・平成27年度助成団体実績報告 ・平成28年度助成金交付審査(前期募集)
10/6	12	・平成28年度助成金交付審査(後期募集)

⑤ 助成制度説明・相談会

開催日	会場	内容	参加団体
3/13	岸町ふれあい館	助成事業の趣旨、助成金額、内容、申請書の記入の仕方など	50
3/14			24
3/25			31

6. 地域福祉権利擁護事業サービス区分関連事業

(事務事業費1,141千円、人件費7,672千円)

【事業内容】

高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方が、自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスを適切に利用する権利を擁護することを目的として、下記の援助を実施する。

- ① 福祉サービスの利用援助
 - a. 福祉サービスについての情報提供、助言
 - b. 福祉サービスを利用し、又は利用をやめるために必要な手続き
 - c. 福祉サービスの利用料を支払う手続き
 - d. 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き
 - e. 日常生活支援サービス（福祉サービスの適切な利用のため必要な一連の援助）
- ② 日常的金銭管理サービス
 - a. 年金及び福祉手当の受領に必要な手続き
 - b. 税金、社会保険料、公共料金、医療費、家賃等の支払い手続き
 - c. 日常生活に必要な預貯金の払戻し、預け入れ、解約の手続き
- ③ 書類等の預かりサービス
金融機関の貸金庫にて、年金証書、預貯金通帳、権利証、契約書類等を保管

【実績】

① 相談援助実績 (件)

項目	認知症 高齢者等	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計	月平均
a. 問い合わせ件数	2	0	0	3	5	0.4
b. 初回相談件数	308	25	57	34	424	35.3
c. 相談援助件数	1,882	186	328	201	2,597	216.4
合計	2,192	211	385	238	3,026	252.2

(注) a・・・制度の一般的な問い合わせ b・・・具体的な事例を伴った初回の相談
c・・・2回目以降の相談援助及び既契約者への相談援助

② 契約実績 (件)

項目	認知症 高齢者等	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計
a. 平成28年度当初契約件数	24	3	7	2	36
b. 新規契約件数	4	0	1	1	6
c. 解約件数	6	0	0	0	6
年度末契約件数(a+b-c)	22	3	8	3	36

参考（過去5年の契約件数推移）

年度	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
年度当初利用者数	40	42	40	45	48
契約者数	8	12	11	8	13
解約者数	12	14	9	13	16
年度末利用者数	36	40	42	40	45

(人)

③ 生活支援員

ア. 生活支援員数

ボランティア活動経験者等の一般区民から生活支援員を採用し、利用者支援を実施

(人)

28年度当初数	19
新規契約者	7
年度末退職者	3

一般公募を実施し、7人を採用した。

イ. 生活支援員研修会等の実施

	研修名	日時	参加者数	内容
1	北社協生活支援員事務連絡会	4/18	15	雇用契約に関する説明、活動上の留意点等説明
2	福祉従事者向け成年後見制度説明会	6/27	1	成年後見制度に関する説明
3	城北ブロック社協生活支援員合同交流会（文京）	6/30	10	城北4区の生活支援員での情報交換、交流会
4	北社協事業支援者合同研修会	7/22	11	障害者差別解消法について
5	東社協新任生活支援員研修	11/30	7	地域福祉権利擁護事業の理解と生活支援員の役割
6	東社協現任生活支援員研修	10/11, 31	7	虐待への気づきと権利擁護
7	北社協生活支援員交流会	12/6	15	新任、現任支援員交流会
8	城北ブロック社協生活支援員合同研修	1/27	10	初めての関係づくり（入門偏）

7. 権利擁護センター事業サービス区分関連事業

(事務事業費2,771千円、人件費18,686千円)

(1) 権利擁護センター「あんしん北」事業 (2,039千円)

福祉サービス利用、成年後見制度の利用、権利擁護に関わる相談及び福祉サービス利用に際しての苦情に総合的に対応する。

①総合相談事業

- ・ 一般相談 高齢者や障がい者の権利擁護に関わる一般的な相談
- ・ 専門相談 一般相談のうち、法律的な対応が必要な場合等、法律・福祉・生活に関する一体的な専門相談 (毎月第1、3水曜日午後、予約制で実施)
- ・ 苦情相談 福祉サービス利用に関する苦情相談

【実績】

ア. 一般相談(職員対応総数)

項目	件数
問い合わせ	3
初回相談	426
継続相談	2,605
合計	3,034

参考 (過去5年の一般相談実績推移)

	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
問合せ	11	12	20	8	13
初回	370	421	435	410	333
継続	2,641	3,247	3,607	5,011	4,239
合計	3,022	3,680	4,062	5,429	4,585

イ. 専門相談(弁護士等対応総数)

実施件数(件)	17
実施時間(分)	1,030

参考 (過去5年の専門相談実績推移)

年度	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
件数	12	23	22	19	19

ウ. 相談援助総数 (件)

実施件数(ア+イ)	3,051
-----------	-------

参考 (過去5年の相談実績推移)

年度	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
件数	3,034	3,703	4,084	5,448	4,604

エ. 初回相談の経路別相談件数(複数回答)

(件)

区分	本人	親	子	配偶者	兄弟姉妹	親類	隣人・知人	ホームヘルパー	民生委員	介護支援専門員	福祉施設	地域包括支援センター	医療機関	福祉事務所	行政(上記以外)	その他	合計
高齢者	36	0	55	8	17	25	10	0	2	59	14	53	12	1	5	13	310
知的障がい者	2	3	0	0	3	1	0	0	0	0	4	5	3	0	3	1	25
精神障がい者	29	4	0	1	2	0	2	0	0	1	4	0	4	0	5	5	57
その他	10	3	0	4	3	3	0	0	0	2	0	2	1	0	1	6	35
合計	77	10	55	13	25	29	12	0	2	62	22	60	20	1	14	25	427

オ. 初回相談内容の状況（複数回答）

(件)

区 分	福祉サービスの手続き	日常的金銭管理	書類等の預かり	保健サービスの手続き	医療に関する手続き	福祉サービスの苦情	今後の生活設計	本事業に関する問合せ	成年後見（任意後見）に関する問合せ	成年後見（法定後見）に関する問合せ	財産保全	消費契約	相続	財産侵害	虐待	遺言に関する問合せ	専門相談	その他	合計	
高齢者	32	52	1	0	1	2	9	3	42	194	1	2	16	5	2	3	12	38	415	
知的障がい者	0	10	0	0	0	1	0	1	0	11	0	0	1	3	0	0	0	0	1	28
精神障がい者	2	10	0	0	0	13	0	1	1	26	0	0	4	1	1	0	2	16	77	
その他	1	5	0	0	0	7	0	3	2	13	0	1	1	0	0	0	1	11	45	
合計	35	77	1	0	1	23	9	8	45	244	1	3	22	9	3	3	15	66	565	

②成年後見制度利用支援事業

【事業内容】

成年後見制度の利用が必要とされている高齢者、知的障がい者、精神障がい者などに対して、下記の援助を実施する。

- ・一般相談による成年後見制度についての説明・相談
- ・弁護士による専門相談
- ・弁護士会、司法書士会、社会福祉士会等の関係団体の紹介
- ・講演会及び説明会等の実施
- ・利用者の成年後見制度利用に関する援助

【実績】

ア. 成年後見制度に関する相談の実績(延べ件数)

項 目	内 訳				合計件数
	電話	来所	訪問	その他	
一般相談による説明・相談	775	127	145	19	1,066
弁護士による専門相談	0	8	2	0	10
合 計	775	135	147	19	1,076

イ. 相談援助実績(成年後見一般相談延べ件数)

項 目		認知症高齢者等	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計	月平均
		初回相談	法定後見	194	11	26	13
	任意後見	27	0	0	2	29	2.4
相談援助件数		730	21	72	23	846	70.5
合 計		951	32	98	38	1,119	93.3

* 初回相談の法定後見と任意後見の内訳は複数回答による集計のため重複あり

ウ. 講演会の実施

No.	講座名	対象	内容	開催日	参加数
1	福祉従事者向け成年後見制度説明会	区内福祉従事者	成年後見制度に関する説明	6/27	61
2	街かど弁護士出張相談	地域住民	成年後見制度に関する説明	7/20	10
3	成年後見制度講演会「成年後見制度のABC」	障害者及び関係者	北区障害者自立生活支援室との共催による基礎説明会	7/28	18
4	成年後見制度講演会「障害者の成年後見」	障害者及び関係者	北区障害者自立生活支援室と共催、社福士による講演会	9/30	35
5	おい支度①生き方上手は頼み上手	区民一般	自立した老後を送るために準備すること	10/14	98
6	おい支度②「自己点検ノート」	区民一般	認知症になっても自分らしく生きる	10/27	94
7	おい支度③「遺言」のイロハ	区民一般	遺言の種類や書き方に関する基礎知識	11/8	104
8	おい支度④「自分らしい葬儀と新しい供養のカタチ」	区民一般	葬儀とお墓の最新事情に関する講義	11/18	106
9	おい支度⑤輝け！私のビューティフルエイジング	区民一般	ずっと元気に、セカンドステージのための生活習慣	11/30	96
10	おい支度⑥「認知症と法的問題～成年後見制度」	区民一般	成年後見制度の基礎知識	12/8	86
11	おい支度⑦「在宅医療の進め方」	区民一般	高齢者の在宅療養について	12/15	87
12	「働き盛りの片付け術」	区民一般	親のため・自分のため・子どものために今からできる事	1/28	21

エ. 職員による出張説明等の実施

権利擁護センターの事業等を区民や関係機関の方に周知し、利用者の掘り起こしを行うため職員が施設等に出向き説明等を実施

No.	集会名	対象	内容	開催日	参加数
1	福祉事務所新任職員研修	新任職員	成年後見制度の説明	5/17	40
2	ナースプラネット介護事業所職員研修	事業所職員	成年後見制度の説明	6/22	30
3	わくわくかん保護者会	保護者	成年後見制度の説明	6/28	30
4	ピップケアウエル社員研修会	ケアマネ	成年後見制度の説明	8/23	40
5	葬祭ホール見学会	一般区民	任意後見制度の説明	9/13	15
5	東十条地区おたがいさま連絡会	地区民生委員	成年後見制度の説明	9/15	15
6	霜降たちばな会	地区住民	成年後見制度の説明	10/12	30
7	王子地区おたがいさま連絡会	地区民生委員	成年後見制度の説明	11/11	12
8	障害者福祉センター職員研修	職員	成年後見制度の説明	11/16	12
9	若葉福祉園保護者会	保護者、職員	成年後見制度の説明	2/15	19
10	谷端親交会	地区住民	成年後見制度の説明	2/22	26
11	豊島5丁目団地11号棟	地区区民	成年後見制度の説明	3/12	17
12	市民後見北ネット講演会	一般区民	成年後見制度の説明	3/25	70

③苦情対応機関の設置

【事業内容】

福祉サービス利用に関する苦情に対する相談対応、苦情解決の実施

ア. 苦情相談受付

対象別件数

項目	件数	内訳			
		高齢	知的	精神	その他
a. 問い合わせ件数	0	0	0	0	0
b. 初回相談件数	26	2	1	15	8
内訳					
相談のみ件数	25	2	1	15	7
苦情調整委員対応申立件数	1	0	0	0	1
c. 相談援助件数	72	5	4	22	41
合計	98	7	5	37	49
相談援助時間（分）	1,880	130	30	750	970

苦情内容別件数（複数回答）

苦情内容別件数		内訳				合計
		高齢	知的	精神	その他	
福祉サービスに関する苦情	サービス内容	0	0	1	1	2
	職員の対応・態度	1	1	12	7	21
	責任者・法人の対応	1	0	0	1	2
	具体的な被害	0	0	0	0	0
	虐待・拘束	0	0	0	0	0
	事業運営全般（寄付強要等）	0	0	0	0	0
	契約不履行・説明不足等	0	0	0	0	0
	利用料負担	0	0	0	0	0
	事業所から利用者に対する苦情	0	0	0	0	0
	その他	0	0	3	0	3
権利侵害	相続問題	0	0	0	0	0
	財産侵害	0	0	0	0	0
	金銭・財産管理	0	0	0	0	0
	金銭トラブル（消費、契約問題）	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	1	1

対応意向別件数（複数回答）

苦情内容別件数	件数				合計
	高齢	知的	精神	その他	
話を聞いてほしい	0	1	10	2	13
教えてほしい	0	0	2	1	3
調査してほしい	0	0	1	1	2
改善してほしい	2	0	1	5	8
仲裁してほしい	0	0	0	1	1
謝罪してほしい	0	0	1	2	3
弁償してほしい	0	0	0	0	0
その他	0	0	3	1	4

イ. 区内事業所向け苦情研修会の実施

区内福祉事業所・施設に対し、現場レベルでの苦情解決のための仕組みや体制づくりのための研修を行った (人)

講座名	対象	内容	開催日	参加数
苦情受付～現場でどのように準備し対応するか～	苦情受付担当者	苦情対応の基礎	9/13	33
苦情対応責任者の役割と責任とは	苦情解決責任者	事業所の責任等	9/27	23

(2) 成年後見活用あんしん生活創造事業 (731千円)

【事業内容】

成年後見人などに対する後見人等業務の支援などのため、下記の事業を実施する。

- ① 後見人等のサポート
 - a. 弁護士等による専門相談
 - b. 後見人等研修会の開催
- ② 地域ネットワークの活用
後見人等の業務や被後見人の生活を地域で支えるための地域ネットワークとして、関係機関等との情報交換や共同事業に取り組む。
- ③ 成年後見制度推進運営委員会の設置
本会の行う成年後見制度に関する事業の実施にあたり、事業運営方針等についての助言・指導等を行い、事業の適切な運営を確保する。
- ④ 社会貢献型後見人の養成
東京都が行う社会貢献型後見人養成事業による講習修了者に対し、研修、実習、講演会、情報提供などにより、社会貢献型後見人の養成を行う。

【実績】

- ① 後見人等のサポート
 - ア. 弁護士等による専門相談の実績

項目	件数
法律家による専門相談	11件

イ. 後見人等研修会の実施

本年度実施せず。今後の研修実施にむけて台東区社協で実施した後見人養成基礎研修(9月～10月)への視察を行った。

② 地域ネットワークの活用

ア. 成年後見関係機関連絡会の開催

成年後見制度推進に関わる関係機関による連絡会を開催。

内容：各団体の成年後見制度に関する活動状況の情報交換

期日：平成29年3月17日（金） 於：岸町ふれあい館第5集会室

出席団体（14団体25名）

東京弁護士会、東京パブリック法律事務所、北区社会福祉士会、東京都北区医師会、東京税理士会王子支部、東京都行政書士会北支部、東京都社会保険労務士会北支部、北区民生委員・児童委員協議会、王子公証役場、市民後見☆北ネット、東京都北区（健康福祉課、生活福祉課、高齢福祉課、障害福祉課、介護保険課）、東京都社会福祉協議会、北区社会福祉協議会、北社協成年後見推進運営委員会

イ. 地域ネットワーク関係機関との会合等

No.	会議名	内 容	開催日
1	城北ブロック権利擁護センター連絡会	センター事業に関する意見交換	5/21、10/16、12/10、3/10
2	城北ブロック権利擁護センター長会議	センター運営に関する意見交換	4/8
3	北区高齢者あんしんセンター社会福祉士会議	出張型専門相談の連携の打ち合わせ	5/19
4	北区自立支援協議会（本協議会、権利擁護部会）	障害者関係施策協議、障害者差別解消法対応協議等	7/17、8/5、8/26、9/15、10/20、2/10
5	リーガルサポート北荒川地区会	後見業務の受任状況等の情報交換	12/21
6	みずべの苑地域包括ケア連絡会	高齢者の地域生活の問題に関する情報交換	3/23

ウ. 地域ネットワーク関係機関との共同事業

（人）

No.	事業名	内 容	開催日	参加数
1	地域向け専門相談会（王子地域包括支援センターと共催）	弁護士による認知症事例の法律相談	12/9	23

③ 成年後見制度推進運営委員会の設置

ア. 成年後見制度推進運営委員会の開催

会 議	内 容	開催日
第1回	新モデルケース検討に関する区内特養調査の報告など	6/23
第2回	第6期運営委員会正副委員長の選任、社会貢献型後見人受任の新モデルケースの検討ほか	11/17
第3回	28年度モデルケース3件の検討	1/14
第4回	28年度モデルケースの申立準備状況 ほか	3/16

④ 社会貢献型後見人の養成、受任の準備と取組み

東京都が行う社会貢献型後見人養成事業にともなう養成、研修の実施

28年度登録者数5名

ア. 養成研修

都の事業移行にともない、区による養成事業検討中のため新規養成を行わず

イ. 登録者研修・連絡会等の開催

登録者について、後見人養成のための各種研修を開催または外部研修への参加を行った。

(人)

No.	内 容	実施日	参加数
1	社会貢献型後見人情報交換会	10/28	4
2	社会貢献型後見人研修会	2/6	3

ウ. 社会貢献型後見人受任の取組み

現在登録中の養成登録者5名の中から後見人受任の案件を検討。本年度に実施した区内特養入所者に対する調査から、社会貢献型後見人の受任が適当と思われるケース3件について第2回成年後見制度推進運営委員会で検討を行い、3件について制度利用にむけて本人、施設、親族等との調整に入ることとした。

⑤ 法人後見監督業務の取組み

ア. 後見監督業務の実施

28年2月の社会貢献型後見人の後見人受任にともない、社会貢献型後見人に対する後見監督業務を開始。後見人と後見業務の方針について確認を行った上で、初年度は3か月に1度ごとに書面と面接によって報告を受け、監督業務を遂行することとした。

日程	内容
4/2	家裁への初回報告の提出
6/20	被後見人訪問を行い、本人状況の確認
7/5	第一四半期の後見活動に関する監督の実施
7/19	監督業務に関する顧問弁護士への報告
10/12	第二四半期の後見活動に関する監督の実施
11/24	監督業務に関する顧問弁護士への報告
1/26	第三四半期の後見活動に関する監督の実施

イ. その他関連の取組み

日程	内容
6/24	台東区社会福祉協議会より後見監督業務に関するヒアリング受入

8 障害福祉サービス事業経理区分関連事業

(事務事業費853千円、人件費22,072千円)

視覚障がい者ガイドヘルパー派遣事業

【事業内容】

北区から居宅介護サービス支給量の決定を受けた視覚障がい者に対し、通院と同行援護の外出支援を実施する。

【実績】

(1) ガイドヘルパー登録状況 (人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	0	0	0	1	1	2	4
女性	0	0	0	2	18	28	48
合計	0	0	0	3	19	30	52

(2) 利用者登録状況 (人)

区分	10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	0	0	0	0	4	7	4	5	3	0	23
女性	0	0	0	0	4	4	8	13	11	0	40
合計	0	0	0	0	8	11	12	18	14	0	63

(3) 実施状況

月	利用者数	ヘルパー実績	総活動時間	介護給付費収入	利用者負担額		合計収入額
	(人)	(人)	(時間)	額(円)	(件)	(円)	(円)
4月	53	43	1,238	1,886,335	13	56,189	1,942,524
5月	55	45	1,274	1,962,674	15	74,795	2,037,469
6月	54	47	1,257	1,927,297	12	50,645	1,977,942
7月	54	43	1,283	1,940,909	14	58,418	1,999,327
8月	55	43	1,164	1,720,011	12	50,708	1,770,719
9月	52	42	1,263	1,785,963	12	40,503	1,826,466
10月	55	44	1,274	2,172,693	13	55,074	2,227,767
11月	50	44	1,282	1,965,195	13	67,985	2,033,180
12月	55	43	1,242	1,907,458	14	87,302	1,994,760
1月	52	42	1,147	1,741,348	13	57,513	1,798,861
2月	51	43	1,127	1,722,116	12	40,521	1,762,637
3月	50	49	1,243	1,698,580	12	46,966	1,745,546
合計	636	528	14,794	22,430,579	155	686,619	23,117,198
月平均	53	44	1,233	1,869,215	13	57,218	1,926,433

(4) 登録ガイドヘルパー研修会 (人)

回	研修名	内容	開催日	参加数
第1回	視覚障害者ガイドヘルパー研修 (コミュニケーション)	コミュニケーション能力向上研修(プレクストーク)	7/12, 14	6
第2回	視覚障害者ガイドヘルパー ステップアップ研修	障害者差別解消法	7/12, 14, 22	7
第3回	視覚障害者ガイドヘルパーフォ ローアップ研修(講義・実技)	実技のスキルアップ向上を 目的とした研修	12/14, 15	12
第4回	登録更新研修	登録更新研修	3/9, 14, 17	48

(5) 関係団体への説明会等 (人)

No.	事業名	内容	参加日	人数
1	音訳ボランティア「やまびこ」・中央図書館・自立生活支援室	AI音声ソフト活用デモ	9/16	50
2	合同ボランティア会議 (六星会・やまびこ・北桜会・自立生活支援室)	障害者制度の説明・社協事業の紹介等	3/17	10

9. 生活困窮者自立支援事業サービス区分関連事業

(事務事業費4,605千円、人件費33,174千円)

(1) 生活困窮者自立支援センター事業（北区から受託） (3,987千円)

① 事業内容

「北区くらしとしごと相談センター」の運営（平成27年3月～）

ア. 自立相談支援事業

- ・就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成
- ・訪問支援も含め生活保護にいたる前の段階から早期に支援
- ・地域ネットワークの強化など「地域づくり」も担う

イ. 住居確保給付金

- ・離職により住居を失った又はそのおそれが高い生活困窮者であって、所得が一定水準以下の方に対し、家賃相当の「住居確保給付金」（有期）を支給

ウ. 家計相談支援事業

- ・家計収支等に関する課題の評価、分析と相談者の状況に応じた支援計画作成
- ・生活困窮者の家計の再建に向けたきめの細かい相談支援
- ・法テラス等関係機関へのつなぎや、必要に応じて貸付の斡旋

② 実績

ア. 相談受付・申込件数

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
相談受付総数	34	45	34	33	44	55	45	37	39	41	45	53	505	
性別	男性	18	28	25	20	30	35	30	23	25	26	25	306	
	女性	15	17	9	13	13	20	15	14	14	14	20	196	
	不明	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3	
年齢	～10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	20代	1	3	2	3	3	3	2	4	4	0	0	26	
	30代	6	3	7	8	10	8	5	5	2	6	5	69	
	40代	5	9	4	8	5	11	12	7	12	10	9	103	
	50代	6	9	7	7	8	9	11	8	5	5	14	97	
	60～64歳	2	3	2	3	5	2	4	4	1	5	3	5	39
	65歳～	13	10	5	1	8	8	5	4	7	9	9	13	92
不明	1	8	7	3	5	14	6	5	8	6	5	10	78	
申込数(本人同意ありのみ)	23	23	11	18	27	20	15	18	18	22	27	22	244	
性別	男性	13	16	9	15	20	12	9	14	13	17	19	167	
	女性	10	7	2	3	7	8	6	4	5	5	8	77	
年齢	～10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	20代	0	2	2	2	2	3	1	3	3	0	0	19	
	30代	5	2	2	3	8	6	2	2	1	2	2	40	
	40代	4	7	3	4	3	3	6	7	5	7	8	62	
	50代	5	7	1	7	7	6	3	3	3	4	8	58	
	60～64歳	3	2	2	1	4	0	3	2	2	2	4	2	27
65歳～	6	3	1	1	3	2	0	1	4	5	5	4	35	

支援継続中件数	89	95	98	103	109	118	126	130	129	127	131	134	1389
---------	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------

イ. 支援実績(支援実施延べ回数)

※支援対象者のみ

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談・連絡	78	77	95	85	91	88	89	118	117	115	89	103	1145
訪問・同行支援	6	6	8	8	4	3	4	8	13	10	9	7	86
面談	129	128	123	99	130	112	107	105	110	97	115	114	1369
所内会議	3	3	8	5	7	1	2	3	5	3	7	5	52
支援調整会議(プラン策定)	1	6	1	3	2	3	3	3	3	3	8	4	40
支援調整会議(評価実施)	0	2	2	0	2	1	0	1	1	2	4	3	18
他機関との会議	0	4	7	0	0	2	0	7	2	0	2	1	25
他機関との電話照会・協議	31	26	42	24	26	24	39	43	76	34	26	33	424
その他	32	23	22	30	16	9	16	24	26	31	24	27	280

ウ. 相談総件数

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談・連絡	114	108	113	108	95	98	106	107	182	172	135	146	1484
来所面談	149	145	133	120	143	134	108	119	123	122	125	135	1556
訪問	4	7	5	4	3	1	6	7	15	14	10	6	82
合計	267	260	251	232	241	233	220	233	320	308	270	287	3122

エ. 相談内容内訳(重複あり)

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
病気、健康、障がい	61	44	49	53	71	38	54	54	86	77	56	73	716
住まい	64	45	34	28	44	36	46	34	47	34	53	52	517
収入・生活費	113	104	98	122	137	106	124	137	221	194	165	195	1716
家賃・ローン支払	66	40	40	61	52	47	64	105	107	102	109	121	914
税金、公共料金支払	26	28	24	21	25	13	26	43	37	43	39	47	372
債務	21	18	16	32	30	18	36	48	54	61	43	47	424
仕事探し、就職	172	172	192	166	169	153	149	145	210	204	186	177	2095
仕事上の不安、トラブル	24	38	35	18	39	19	18	43	43	38	37	21	373
地域との関係	4	0	1	2	0	0	3	3	15	13	1	1	43
家族との関係	15	16	22	13	15	5	19	32	64	61	43	28	333
子育て	3	5	3	2	10	5	11	23	26	39	15	11	153
介護	4	2	9	4	8	1	3	2	1	5	4	2	45
ひきこもり・不登校	12	10	19	4	13	12	20	29	28	14	8	10	179
DV・虐待	1	2	2	2	4	4	2	1	15	17	11	3	64
食べるものがない	17	12	12	19	9	14	16	17	27	31	9	16	199
その他	41	53	52	45	53	29	38	30	71	68	64	46	590
合計	644	589	608	592	679	500	629	746	1052	1001	843	850	8733

③ 研修、会議、見学等

ア. 外部研修

期日	研修名	内 容
6/15	生活困窮者自立相談支援事業者向け研修（事例検討等）	支援困難ケースの事例検討等
6/27	福祉職従事者成年後見制度説明会	福祉従事者のための成年後見制度の説明会
7/7	子どもの貧困・孤立対策講演会	地域の大人ができる子どもの貧困・孤立対策
7/19, 20, 21	自立相談支援事業者養成研修（前半）	相談支援員に求められる役割と視点
9/24	ソーシャルワーク全国研究集会	新ビジョンの方向性と主任相談支援員のあり方
9/24, 25	社会的包摂実務者スキルアップセミナー	相談対応方法の検証と事例検討会
10/5, 6, 7	自立相談支援事業者養成研修（後半）	相談支援員に求められる役割と視点
10/22, 29	貧困問題 基礎講座2016	貧困問題や支援についての基礎知識
11/12, 13	第3回生活困窮者自立支援全国研究交流大会	従事者ネットワーク拡大を目的に基調鼎談及び分科会
11/21, 22	東京都家計相談支援事業者養成研修	家計相談支援の専門的知識習得
12/23	2016年度冬の公開研究セミナー	子どもの貧困、ひきこもりから考える生活困窮者自立支援
2/20, 21	東京都家計相談支援事業者養成研修	家計相談支援の専門的知識習得
3/3	東京都就労準備支援事業者研修	就労準備支援の専門的知識習得
3/17	生活困窮者自立相談支援事業者向け研修（事例検討等）	支援困難ケースの事例検討等

イ. 外部会議

期日	会議名	内 容
4/28	生活困窮者自立支援法担当者会議（第1回）	東京都による事業説明
5/24	北区子ども支援関係者・団体等情報交換会	区内の子ども支援団体等との情報交換
7/1	生活困窮者自立支援事業庁内連携推進連絡会議（第1回）	作業部会の設置及び下命事項について
7/14, 15	関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会	生活困窮者支援の実践事例報告
7/26	庁内連携推進連絡会議作業部会（第1回）	下命事項の検討について等
10/12	生活困窮者自立支援制度事業実施社協情報交換会	事業実施16社協による情報交換
10/27	第2ブロック事例検討会	生活困窮者自立支援事業者向け事例検討会
10/27	フードセーフティネットフォーラム	食料支援実施団体の報告等
11/1	フードバンクシンポジウム	アジア各国のフードバンクの実践報告
11/10	広域連携事業推進委員会（第1回）	はたらくサポートとうきょうについて
12/14	KHJ全国ひきこもり家族会連合会全国大会意見交換会	支援者と当事者の意見交換
12/19	就労支援担当者研修会（委員）	就労支援担当者の役割及び業務内容等
1/16	広域連携事業推進委員会（第2回）	はたらくサポートとうきょうについて
2/3	生活困窮者自立支援法担当者会議（第2回）	29年度関連予算について等
2/20	生活困窮者自立支援事業意見交換会	主な課題についての共有・検討等
2/21	庁内連携推進連絡会議作業部会（第2回）	下命事項の検討について等

ウ. 事業説明会等

期日	説明相手方	内 容
4/13	赤羽中央地区民生委員児童委員協議会	生活困窮者自立支援制度について説明
3/4	10年先のライフプランニングセミナー	生活困窮に陥らないためのライフプランニング

エ. 視察・見学等(訪問)

期日	視察・見学先	内 容
4/19	わくわくかん	障害者就労移行支援事業等見学
4/22	ドリームヴィ	障害者就労移行支援事業等見学
5/12	セカンドハーベストジャパン	フードバンク団体見学
10/5	のぞみ荘	母子生活支援施設見学
10/7	新塩崎荘、新幸荘	更生施設、宿泊所見学
10/14	千駄ヶ谷荘、新宿寮	男子更生施設、路上生活者自立支援センター見学
10/13	のぞみ荘	母子生活支援施設見学
3/3	フードバンクいたばし設立記念式典	フードバンク事業説明会

オ. 視察・見学等(受入)

期日	視察・見学者	内 容
5/18	TOKYOチャレンジネット	今後の事業連携について協議
6/1	厚生労働省生活困窮者自立支援室	事業実施状況のヒアリングと見学
6/14	子ども家庭支援センター	事業実施状況のヒアリングと見学
7/27	厚生労働省職員(実習研修)	見学、支援調整会議参加
7/28	生活福祉課相談係相談担当職員	事業実施状況のヒアリングと見学
8/2	子どもの貧困対策ヒアリング	事業実施状況のヒアリングと見学
8/15	東京都社会福祉協議会	事業実施状況のヒアリングと見学
9/30	北区消費生活センター	事業実施状況のヒアリングと見学

④ 支援調整会議

回	期日	出席数 (人)	付 議 内 容 (件)					
			支援決定	うち住居確保 給付金	うち家計相 談支援事業	うち一時生 活支援事業	うち再プ ラン	終結・中 断
第1回	4/27	12	3	2	0	1	0	2
第2回	5/31	11	13	4	4	5	0	14
第3回	6/29	10	3	2	0	2	0	3
第4回	7/27	10	8	2	2	3	0	4
第5回	8/30	11	11	5	1	4	0	7
第6回	9/28	10	8	5	0	2	0	4
第7回	10/26	10	11	4	1	4	1	5
第8回	11/28	10	8	4	1	4	0	6
第9回	12/19	11	5	2	1	1	0	2
第10回	1/31	9	9	2	1	4	1	17
第11回	2/28	11	15	2	8	4	0	8
第12回	3/29	13	14	4	5	5	2	7
合 計			108	38	24	39	4	79

⑤ 講演会の実施

講 座 名	対象	内 容	開催日	参加者数
10年先のライフプランニング セミナー～生活に困らないため に～	区民	将来のライフプランを組み 立て、家計について考える。	3/4	46名

(2) 子どもの貧困・孤立防止対策事業 (617千円)

「子どもの貧困の連鎖を断ち切り孤立を防ぐ」を目標に、地域の大人で守り育てていく為のネットワーク作りのほか、子ども支援活動の運営・立ち上げに関する相談および支援、社会資源の調査、北社協子ども支援事業の周知、区からの受託事業として学習支援教室の立ち上げ支援を実施。

① ネットワーク事業

現在区内で個別に行われている子ども支援活動をネットワーク化することで情報や資源の共有により、団体、個人が単独で活動する場合よりも相乗効果により高い支援力を生み出すことを目的に取り組んだ。

28年度は子ども支援団体、個人に加え関心のある地域住民の顔合わせ及び、取り組みに関する情報交換会を実施した。

情報交換会では、支援を実践している団体の活動場所を地図へ落とし込み、実態の把握を行うとともに、事例報告、課題共有等の話し合いを進めた。

情報交換会実績 (人)

開催回	開催日	参加者	オブザーバー	計
第1回	5/24	23	9	32
第2回	12/13	31	1	32
第3回	1/24	17	2	19
第4回	2/22	8	2	10

② 団体支援

子ども支援団体の設立、運営に関する相談・支援を実施。

利用できる助成金等の制度紹介の他、先進事例への見学同行、調整、個々の団体では難しい研修等を社協が開催することで、各団体における子ども支援力強化について実施した。

団体支援講演会・研修会 (人)

開催回	開催日	内容	参加者
第1回	7/7	気づく・見まもる・支える・つなぐ「貧困家庭の子どもたちのために、今、わたしたちにできること」 (調布市子ども・若者総合支援事業担当：西牧たかね氏)	66
第2回	12/13	「子ども支援の活動からみてきたこと」 ～子どもたちの状況、支援の実際、運営ノウハウ～ (子ども村中高生ホッとステーション代表：大村みさ子氏・畑佐 憲氏)	32
第3回	1/24	「彩の国子ども・若者支援ネットワークの活動」 ～活動内容の実際と支援を受けた子どもたちの変化について～ (彩の国子ども・若者支援ネットワーク代表理事：白鳥 勲氏)	19

第4回	2/14	「安全な食の提供について学ぼう」 ～子ども食堂、高齢者食事会等の実施ポイント～ (北区保健所：福田智裕氏、田中紀子氏)	33
第5回	2/22	子ども支援におけるボランティアとの関わり方 (北区社会福祉協議会権利擁護センターあんしん北センター 長：小原宗一)	10

③ 学習支援事業（北区より受託）

北区からの受託事業として生活困窮者自立支援事業の任意事業である「子ども室」立ち上げ支援に取り組む。

立ち上げに際して、地域懇談会にて、地域の住民、民生委員・児童委員、町会・自治会の方を巻き込み、立ち上げ準備会を開催。

数回の会議ののち、夏休みにはプレ開催となる「夏休みの居場所こみゆこみゆ」を実施した。その後地域住民の他、教員OB、塾講師、学生ボランティア等の協力により学習支援教室1か所目となる、「てこLa寺」を立ち上げ、対象となる小中学生に対する学習支援を行った。

学習支援教室立ち上げ準備会

(人)

開催	内容	参加者	社協
6/8	支援者顔合わせ、社協事業説明、教室方針確認	4	3
7/6	社協事業説明、新協力者紹介・プレ開催について	4	3
7/28	教室運営、ボランティア対応、地域の子ども情報	10	3
10/5	プレ開催振り返り、教室の方針、教室名称決定	7	2
11/9	本開催時期・運営について、対象の子どもについて	7	3
12/2	本開催当日スケジュール、役割分担ほか	5	3

学習支援教室

(人)

項目	内容	対象	会場	開催日	参加者	支援者	ボランティア
「夏休みの居場所こみゆこみゆ」	夏休みの居場所、宿題ほか	中学生以下の子ども	東十条	8/10	12	12	11
				8/17	18	10	11
				8/24	11	7	10
学習支援教室「てこLa寺」	基礎学力向上・学習習慣の定着支援	生活保護受給世帯小中学生	東十条	12/7	13	6	10
				12/21	12	6	4
				1/18	9	10	2
				2/1	10	11	7
				2/15	11	13	9
				3/1	10	12	9
3/15	8	11	6				

④ 他機関との連携

団体の支援の他、支援が必要な子どもに対して、関係機関、団体が連携して支援に当たれるよう、情報の共有に努めた。

北社協内部では、生活福祉資金等の貸付担当者、北区くらしとしごと相談センター職員が生活全般について連携。

子ども家庭支援センターとは1か月に一度会議を持ち、地域の子どもの現況、利用できる社会資源の確認、北社協子ども支援イベントの周知協力等で連携し、児童虐待防止月間では「オレンジリボンキャンペーン」に参加し啓発活動の協力も行った。

⑤ 調査・研修・発信

子ども支援業務を行うに当たって、担当職員のスキルアップ及び、利用できる社会資源の調査、ヒアリングに努めた。

さらに、北社協子ども支援事業に関して、地域からの理解をより深め、協力体制がとれるよう、民生委員協議会、町会自治会連合会議での事業説明のほかホームページ、フェイスブック、社協広報誌を利用した活動の周知を行った。

研修・講演会参加

期日	研修名	内容
5/18	子どもの居場所シンポジウム in 荒川	子どもの居場所を考える
6/28	東京都家庭教育施策研修	東京都施策説明
12/2	子ども子育て全国フォーラム	子どもの居場所を考える
12/9	生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業に関するシンポジウム	全社協主催子どもの貧困を考える
2/8	地域講習会「ひきこもり等の問題を抱える孤立家族を地域で支えるために」	ひきこもり支援の関係機関連携
2/22	ブームで終わらせない支援「学習支援の現場から」	文京区学習支援の実際
3/17	2017ファンドレイジング日本	市民活動の資金集めほか
3/18		

ヒアリング・見学先 ※複数回訪問している場合は初回のみ記載

期日	対象施設・団体	内容
4/19	文京区社会福祉協議会	子ども支援ネットワーク
4/20	子ども食堂「キタクマ」	子ども食堂
4/22	北区内ティーンズセンター	ティーンズ支援
4/22	台東区「タイとこネット」	居場所、学習
4/22	豊島区民社会福祉協議会	子ども支援ネットワーク
4/25	荒川区社会福祉協議会	子ども支援ネットワーク

4/26	(NPO) 東京シューレ	フリースクール
4/26	子育てママ応援塾「ほっこりーの」	子育て支援
4/28	北区教育相談所	北区SSW
5/6	豊川保育園	子ども食堂・居場所
5/9	NPO・ACT北区たすけあいワーカーズひよこ	学習支援・居場所
5/12	子ども村中高生ホッとステーション	子ども食堂・居場所・学習
5/16	おおぞらくらぶ	無料学習塾
5/17	(NPO) でんでん子ども応援隊	学習支援・居場所
5/25	北区広域アドバイザー	教育委員会（不登校支援）
5/26	豊島高齢者あんしんセンター	学習支援
5/27	調布市社会福祉協議会	学習支援
6/9	いろむすびカフェ	子育て支援
11/8	東塾	無料学習塾
11/24	彩の国子ども・若者支援ネットワーク	学習支援
1/19	浮間子ども食堂	子ども食堂
2/8	滝野川子ども食堂	子ども食堂
3/3	フードバンクいたばし	フードバンク

10 生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分関連事業

(事務事業費2,864千円、人件費8,868千円)

生活福祉資金貸付事業（東京都社会福祉協議会から受託）

(1) 事業内容

低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯を対象に、無利子もしくは低利子での資金の貸付と、必要な相談援助を行うことで、世帯の経済的自立等を図ることにより安定した生活を送れるようにする。

(2) 実績報告

① 年間貸付決定件数

区 分	決定件数(件)	相談延件数(件)
福祉資金（緊急小口資金含む）	20	2,577
教育支援資金	42	
総合支援資金	2	298
不動産担保型生活支援資金	1	81
その他（ひとり親家庭高等職業訓練促進資金）	1	4
合 計	66	2,960
臨時特例つなぎ資金	0	0

② 貸付資金種別内訳及び貸付決定金額

区 分	資 金 種 別	件数(件)	金 額(円)	備 考
福 祉 資 金	生業費	0	0	
	福祉用具等の購入費	0	0	
	出産・葬祭費	1	100,000	
	転宅費	2	397,000	
	就職支度費	0	0	
	住宅増改築費	0	0	
	障害者用自動車購入費	0	0	
	災害により臨時費用	0	0	
	中国残留邦人にかかる費用	0	0	
	療養費	1	536,000	
	技能習得費	2	1,740,000	
	介護費等	0	0	
	その他の福祉資金等	4	394,600	エアコン、年金未納分の貸付等
	緊急小口資金	10	930,000	
小 計	20	4,097,600		
教育支援資金	教育支援費のみ	14	40,150,500	
	就学支度費+教育支援費	28	94,699,000	
	うち就学支度費		6,733,000	
	小 計	42	134,849,500	
総合支援資金	生活支援費	1	240,000	
	住宅入居費	0	0	
	一時生活再建費	1	171,000	
	小 計	2	411,000	
不動産担保型生活支援資金	不動産担保型生活支援資金	1	18,900,000	
	要保護向け不動産担保型生活支援資金	0	0	
	小 計	1	18,900,000	
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金	就職準備金	1	200,000	
	小 計	1	200,000	
合 計		66	158,458,100	

※ 上記は貸付が決定した金額。教育支援資金（就学支度費含む）は、分割での交付のため本人への交付金額とは異なる。

(3) 研修、会議、見学等

① 外部研修

期 日	研 修 名	内 容
4/15	生活福祉資金新任職員研修	基本研修
4/18	生活福祉資金新任職員研修	貸付共通編
4/25	生活福祉資金新任職員研修	福祉・教育資金①
5/10	生活福祉資金新任職員研修	福祉・教育資金②
5/19	生活福祉資金新任職員研修	総合支援資金①
5/27	受験生チャレンジ支援貸付事業相談員研修	受験生チャレンジにおける留意事項等
5/30	生活福祉資金新任職員研修	総合支援資金②
6/2	生活福祉資金新任職員研修	不動産担保型生活資金
6/8	生活福祉資金新任職員研修	償還編
7/20	多重債務問題に関する研修	多重債務問題について
8/1	生活福祉資金従事者研修	教育支援
11/4	生活福祉資金担当職員研修	相談支援研修
11/14	ひとり親家庭高等職業訓練促進貸付事業説明会	事業概要・事務の流れ等
11/28	生活福祉資金テーマ別研修	総合支援資金の初期相談の進め方
2/15	新任民生委員・児童委員生活福祉資金研修会	教育支援資金の制度改正について
3/10	生活福祉資金テーマ別研修	償還テーマ別研修

② 外部会議

期 日	会 議 名	内 容
11/29	生活福祉資金 城北ブロック会議	教育支援資金について

③ 事業説明会等

期 日	説明相手方	内 容
4/23	豊島堀船地区民生委員・児童委員協議会	生活福祉資金の概要説明及び事例報告

11 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分関連事業 (事務事業費577千円、人件費4,729千円)

受験生チャレンジ支援貸付事業（北区から受託）

(1) 事業内容

一定所得以下の世帯の子どもの進学を支援するため、以下の内容で貸付を行う。

① 学習塾等受講料

中学3年生・高校3年生とも限度額200,000円

② 大学・高校受験料

高校・・・限度額27,400円（4回まで ※1校あたり23,000円）

大学・・・限度額80,000円（回数や金額の制限なし）

(2) 実績報告

(件)

項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談		27	28	63	87	43	68	62	76	171	225	158	65	1073
貸付実績		0	2	2	4	7	8	7	7	21	42	80	0	180
学習塾等 受講料	中3	0	1	2	4	4	7	3	2	7	14	23	0	67
	高3	0	1	0	0	3	0	1	2	3	6	11	0	27
受験料	中3	0	0	0	0	0	1	2	2	7	15	27	0	54
	高3	0	0	0	0	0	0	1	1	4	7	19	0	32

(3) 研修、会議、見学等

期 日	研 修 名	内 容
5/13	受験生チャレンジ貸付事業	相談員研修
3/24	受験生チャレンジ資金従事者研修	制度概要、28年度の変更点について

12 緊急援護たすけあい資金貸付事業サービス区分関連事業

(事務事業費381千円)

(1) 緊急援護金貸付・給付事業

① 事業内容

緊急に資金を必要とする方へ次の援護金等を貸付及び給付する。(福祉事務所に依頼)

- ・北区在住の生活困窮者への緊急生活費貸付
- ・住所不定者への交通旅券支給(共同募金一般配分金を財源とする。)

② 実績報告

区 分	件 数(件)	金 額(円)
緊急生活費貸付	330	1,355,910
交通旅券支給	112	92,000
合 計	442	1,447,910

(2) たすけあい資金貸付事業

① 事業内容

緊急で一時的な出費によって、日常生活を脅かされるおそれがあり、他から資金を借り受けることが困難な世帯に対し、3万円を限度額として緊急生活資金等を貸し付ける。

② 実績報告

区 分	件 数(件)	金 額(円)
貸付金支出	12	263,000

Ⅱ. 社会福祉事業区分 歳末たすけあい運動事業拠点区分

(1) 歳末たすけあい運動事業 (2,829千円)

- ① 募金名称 歳末たすけあい・地域福祉募金
- ② 運動期間 平成28年12月1日～12月31日
- ③ 主唱者 東京都共同募金会／東京都社会福祉協議会
- ④ 実施団体 北区町会自治会連合会／北区赤十字奉仕団／
北区民生委員児童委員協議会／北区社会福祉協議会
- ⑤ 協力 北区
- ⑥ 運動の成果

収入内訳		金額 (円)
1	募金収入	25,207,719
	1 町会自治会連合会取扱分	23,788,701
	2 北区社会福祉協議会事務局取扱分	1,418,314
	職場募金	823,757
	募金拠点取扱分 ※募金拠点＝北区エコー広場館3館	53,876
	街頭募金・イベント・窓口募金分 注1)	217,539
	個人・団体等募金分	323,142
2	雑収入 (前年度繰越金および当年度利子収入)	704
収入合計		25,207,719

支出内訳		金額 (円)
1	東京都共同募金会納付金 (平成28年度地域福祉活動費に充当)	22,687,018
2	事務経費	2,211,974
3	北社協負担分 注2)	308,727
支出合計		25,207,719

(平成29年1月30日監査実施日現在)

注1) 民協の会長・副会長及び社協共同で、赤羽・王子・十条・田端の4か所において街頭募金を実施。

注2) 事務費に充当できる金額は募金収入の10%以内であるため、超過分を北区社会福祉協議会会計から充当。

⑦ 実施委員会

平成28年度北区歳末たすけあい運動実施団体代表者協議会

開催日	出席者数 (人)	付議内容
9/23	14	実施団体代表者会議開催の趣旨説明
		平成28年度北区歳末たすけあい運動の実施・スケジュールについて
		平成28年度北区歳末たすけあい運動実施団体説明会実施について
10/6	15	平成28年度 実施要領・事務取扱要領の決定について
		回覧チラシ及びミニチラシの修正案の確認について
		平成28年度北区歳末たすけあい運動の実施・スケジュールについて
		平成28年度北区歳末たすけあい運動実施団体説明会実施について
		監査について

※ 平成28年度に、以下を任務とする「北区歳末たすけあい運動実施団体代表者協議会」を設置。

(1) 歳末たすけあい運動の実施内容に関する事。 (2) 会計監事の選出に関する事。

(3) その他、北区歳末たすけあい運動の実施についての必要な事項

⑧ 平成28年度北区歳末たすけあい運動実施団体説明会

開催日	出席者数 (人)	付 議 内 容
10/28	36	平成28年度北区歳末たすけあい運動の実施について

⑨ 監査

開催日	出席者数 (人)	監 査 内 容
1/30	9	28年度北区歳末たすけあい運動決算監査

Ⅲ. 公益事業区分 介護保険事業拠点区分

(1) 高齢者デイホーム事業 (指定管理者として北区から受託)

(桐ヶ丘 事務事業費9,643千円、人件費15,076千円
滝野川東 事務事業費5,736千円、人件費15,625千円)

【事業内容】

桐ヶ丘デイホーム及び滝野川東デイホームの運営

① 介護予防に関する事業

平成18年度より通所型介護予防施設として位置づけられ、要介護度認定「非該当」の方で、地域包括支援センターによる介護予防プランの作成を受けた方を対象に、以下のプログラムを提供することで、地域での自立生活を支える基礎的な力の維持、向上を図る。

- ア. 運動機能向上、口腔機能向上、低栄養予防を目的とした「介護予防プログラム」
- イ. アのプログラムに加えて、生活力・社会力の向上を目的としたプログラム

② 地域における自立支援事業

高齢者が地域ではつらつと自立生活を送るための支援プログラムを、地域住民等と協働し、介護予防プログラムと一体的連続的に行う。

【実績】

① 介護予防に関する事業

ア. 桐ヶ丘デイホーム利用状況 【参考】前年度利用者延数：週1(1日)利用2,240人、週2(1日)利用1,636人

	登録者数(人)				利用者実数(人)				利用者延数(人)				開所日	定員(人)		利用率(%)	
	週1		週2		週1		週2		週1		週2			1日	半日	1日	半日
	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日					
4月	53	2	25	0	52	2	22	0	176	6	115	0	20	500	100	58.2	6.0
5月	57	2	23	0	54	2	21	0	168	6	142	0	19	475	95	65.3	6.3
6月	58	2	20	0	54	2	18	0	210	10	126	0	22	550	110	61.1	9.1
7月	57	2	21	0	51	2	19	0	188	8	118	0	20	500	100	61.2	8.0
8月	55	2	23	0	50	2	21	0	174	6	120	0	20	500	100	58.8	6.0
9月	58	2	22	0	54	2	20	0	179	8	126	0	20	500	100	61.0	8.0
10月	59	2	21	0	54	2	20	0	181	8	139	0	20	500	100	64.0	8.0
11月	59	2	20	0	55	2	19	0	198	7	130	0	20	500	100	65.6	7.0
12月	58	2	21	0	53	2	20	0	179	7	124	0	19	475	95	63.8	7.4
1月	57	2	20	0	53	2	19	0	186	7	114	0	19	475	95	63.2	7.4
2月	56	2	21	0	52	2	20	0	183	8	149	0	20	500	100	66.4	8.0
3月	54	2	21	0	51	2	20	0	207	10	138	0	22	550	110	62.7	9.1
合計	681	24	258	0	633	24	239	0	2,229	91	1,541	0	241	6,025	1,205	62.6	7.6

イ. 滝野川東デイホーム利用状況 【参考】前年度利用者延数：週1(1日)利用1,747人、週2(1日)利用1,864人

	登録者数(人)				利用者実数(人)				利用者延数(人)				開所日	定員(人)		利用率(%)	
	週1		週2		週1		週2		週1		週2			1日	半日	1日	半日
	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日					
4月	51	2	29	0	44	1	27	0	161	1	156	0	20	300	100	105.7	1.0
5月	48	1	30	0	43	0	27	0	140	0	161	0	19	285	95	105.6	0.0
6月	49	0	28	0	44	0	25	0	173	0	177	0	22	330	110	106.1	0.0
7月	46	0	27	0	42	0	24	0	162	0	149	0	20	300	100	103.7	0.0
8月	47	0	26	0	43	0	23	0	151	0	163	0	20	300	100	104.7	0.0
9月	46	0	28	0	44	0	24	0	156	0	131	0	20	300	100	95.7	0.0
10月	45	1	27	0	42	1	24	0	144	2	154	0	20	300	100	99.3	2.0
11月	43	1	26	0	40	1	26	0	140	3	147	0	20	300	100	95.7	3.0
12月	44	1	25	0	42	1	23	0	145	3	147	0	19	285	95	102.5	3.2
1月	45	1	26	0	43	1	22	0	154	2	123	0	19	285	95	97.2	2.1
2月	45	1	26	0	41	1	22	0	140	4	118	0	20	300	100	86.0	4.0
3月	46	1	25	0	43	1	21	0	172	3	134	0	22	330	110	92.7	2.7
合計	555	9	323	0	511	7	288	0	1,838	18	1,760	0	241	3,615	1,205	99.5	1.5

ウ. 両デイホーム合計利用状況

	登録者数 (人)				利用者実数 (人)				利用者延数 (人)				開所日	定員 (人)		利用率 (%)	
	週1		週2		週1		週2		週1		週2			1日	半日	1日	半日
	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日					
4月	104	4	54	0	96	3	49	0	337	7	271	0	20	800	200	76.0	3.5
5月	105	3	53	0	97	2	48	0	308	6	303	0	19	760	190	80.4	3.2
6月	107	2	48	0	98	2	43	0	383	10	303	0	22	880	220	78.0	4.5
7月	103	2	48	0	93	2	43	0	350	8	267	0	20	800	200	77.1	4.0
8月	102	2	49	0	93	2	44	0	325	6	283	0	20	800	200	76.0	3.0
9月	104	2	50	0	98	2	44	0	335	8	257	0	20	800	200	74.0	4.0
10月	104	3	48	0	96	3	44	0	325	10	293	0	20	800	200	77.3	5.0
11月	102	3	46	0	95	3	45	0	338	10	277	0	20	800	200	76.9	5.0
12月	102	3	46	0	95	3	43	0	324	10	271	0	19	760	190	78.3	5.3
1月	102	3	46	0	96	3	41	0	340	9	237	0	19	760	190	75.9	4.7
2月	101	3	47	0	93	3	42	0	323	12	267	0	20	800	200	73.8	6.0
3月	100	3	46	0	94	3	41	0	379	13	272	0	22	880	220	74.0	5.9
合計	1,236	33	581	0	1,144	31	527	0	4,067	109	3,301	0	241	9,640	2,410	76.4	4.5

エ. 男女別利用登録者数

(平成29年3月31日現在)

(人)

施設	男性	女性	合計
桐ヶ丘	14	59	73
滝野川東	16	63	79
合計	30	122	152

オ. 基本事業外来所者数・相談者数 (延べ人数 ※2施設合計)

(人)

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
来所	利用見学	9	0	3	7	6	9	2	5	3	5	0	7	56	67
	事業協力者	73	54	60	68	69	77	64	56	64	52	66	37	740	555
	見学	23	5	4	10	10	14	7	3	0	4	3	3	86	74
	視察・研修・実習	25	4	3	56	13	4	1	10	0	42	4	2	164	152
	その他	95	474	164	84	69	165	67	137	69	107	78	115	1,624	676
	合計	225	537	234	225	167	269	141	211	136	210	151	164	2,670	1,524
相談	利用相談・体験	78	75	90	68	80	96	73	88	68	68	47	76	907	745
	一般福祉・ボランティア	20	31	36	30	35	14	23	19	12	24	20	19	283	282
	その他	42	27	43	37	47	40	33	28	42	31	46	65	481	495
	合計	140	133	169	135	162	150	129	135	122	123	113	160	1,671	1,522

カ. 体験利用状況 (延べ人数)

(人)

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
桐ヶ丘デイホーム	23	5	5	10	13	15	10	3	0	4	3	3	94	98
滝野川東デイホーム	1	0	2	2	3	3	4	2	1	3	5	11	37	115
合計	24	5	7	12	16	18	14	5	1	7	8	14	131	213

② 地域における自立支援事業

項目	内容	対象	目的	協力団体	実施場所	参加者数(人)/開催回数(回)
閉じこもり予防プログラム	パステル画	利用者・利用修了者・その他	色彩豊かなパステル画による絵画を作成し、心を動かす癒しの時間を過ごすことで、生きがい作りを支援し、閉じこもりの予防を図る。また、色彩刺激を与えることで、認知症の予防にもつながるといふ副次的な効果も狙う。	ふるふる	滝野川東デイホーム	107人/11回
	喫茶かおり	利用者・利用修了者・その他	地域で集いの場を提供することで閉じこもりの予防を図る。介護者の情報交換の場としても活用されている。	OYコンビ	滝野川東デイホーム	633人/12回
閉じこもりと低栄養予防のプログラム	映画鑑賞による回想法とコミュニケーションの活性化、及び会食・メニュー紹介	利用者・利用修了者・その他	他者と一緒に映画を観ること、コミュニケーションを活性化させ、閉じこもりの予防につなげる。また、お料理クラブで調理した料理の配膳・片付けを積極的にお手伝いいただき、出来上がったものを参加者に提供。メニューは簡単に調理でき、栄養も豊富なものを選択。作り方を参加者に紹介することで、低栄養の予防に各自が家庭で取り組めるように図る。	北区社会福祉協議会「サロン縁じよい」・お料理クラブ 寿 限無	桐ヶ丘デイホーム	386人/11回
	パステル画及びそば会食会	利用者・利用修了者・その他	色彩豊かなパステル画による絵画を作成し、心を動かす癒しの時間を過ごすことで、生きがい作りを支援し、閉じこもりの予防を図る。また、色彩刺激を与えることで、認知症の予防にもつながるといふ副次的な効果も狙う。また、男性ボランティアグループによる手打ちそばを提供する。	パステルこっとな・華麗ちゃん	桐ヶ丘デイホーム	217人/10回
	会食とメニュー紹介及びミニデブプログラム	利用者・利用修了者・その他	季節感を取り入れた食事を味わいながら、食事を介して食育に取り組む。また、食事及び簡単な趣味活動プログラムを提供することで、生きがい作りの支援と閉じこもりの予防を図る。	そばの花	滝野川東デイホーム	275人/9回
	桐ヶ丘デイホームまつり	地域の方々	桐ヶ丘の地にデイホームが根付いて今年で27年目を迎える。自治会、ボランティア、地域の住民、関連機関等たくさんの方々のご協力があってここまで来た。改めて「地域に根差した施設運営」を強く意識し、日頃お世話になっている地域の皆様に感謝の気持ちを表す意味を込めておまつりを行った。また、地域の様々な団体・施設に協力をいただくことで、より一層地域連携を図ることを目的とする。	桐ヶ丘自治会連合会・桐ヶ丘地域振興室・桐ヶ丘地区民生委員・児童委員・桐ヶ丘やまぶき荘・ドリーム・ヴィ・若葉福祉園・赤羽西福祉工房・パステルこっとな・喜多生活学校・北区赤十字奉仕団桐ヶ丘分団	桐ヶ丘デイホーム	400人/1回

(2) 要介護認定調査事業（北区から受託）（事務事業費8,936千円、人件費78,743千円）

【事業内容】

北区より委託を受け、指定市町村事務受託法人として、介護保険の要介護認定調査を行う。

【実績】

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
調査件数	968	859	982	880	826	840	866	834	893	838	879	844	10,509
前年度実績	926	858	1,018	959	901	909	918	907	877	818	909	1,005	11,005

IV. 収益事業区分 自動販売機設置事業拠点区分

平成21年度より設置・管理を実施（26年度までは19箇所29台）。

平成27年度より自動販売機の管理を北区が一括して行うこととなったため、本会で管理しているのは下記2箇所のみ。

【販売手数料収入合計】 544,712 円 （前年度：657,612円）

	設置場所	所在地	設置業者	台数(台)
1	東京都北区役所第二庁舎（自動写真機）	北区王子本町一丁目2番1号	ワールド・アメニティ	1
2	荒川治水資料館	北区志茂五丁目41番1号	コカ・コーラ	1
	合 計			2

V その他

1. 地区担当

北区を王子、赤羽、滝野川の3つの圏域に分けて職員を配置。

地域住民と地域の福祉課題についてともに考え、話し合っていくことができる関係づくりをめざし、町会自治会、民生委員児童委員、高齢者あんしんセンター等と連携を図ってきた。

また、「どこに相談してよいかわからない」ケースからの相談を受け、まずは現場に出向き、地域住民と課題を共有、関係機関と連携し、解決を図るよう努めている。

加えて、地域のおまつりやサロン活動等に積極的に参加することを通じて、「顔の見える」関係づくりをより進めている。

各地区における活動状況

(件)

項目	王子	赤羽	滝野川
行事、会合参加・見学等	19	62	37
出前講座	9	1	4
相談援助	6	1	8
広報協力店	61	1	26

2. 東京都共同募金会北地区協力会・配分推せん委員会事務局の業務

平成25年度より、東京都共同募金会北地区協力会の事務局を担い、北地区協力会及び北地区配分推せん委員会の運営に携わっている。

(1) 東京都共同募金会北地区協力会

- ①活動内容 赤い羽根共同募金
- ②運動期間 平成27年度10月1日～10月31日
- ③主唱者 東京都共同募金会
- ④実施団体 北地区協力会

⑤理事会

開催日	出席者数 (人)	内容
4/19	16	平成27年度事業報告・決算報告 平成28年度赤い羽根共同募金運動の展開について 平成28年度北地区協力会総会について
8/25	15	北地区協力会の実施要領について 受配施設・団体の募集について 平成28年度赤い羽根募金運動のスケジュールについて

⑥総会

開催日	出席者数 (人)	内容
4/19	59	平成27年度事業報告・決算報告について 平成28年度事業計画案・予算案について 平成28年度赤い羽根募金目標額について

⑦事務打ち合わせ会

開催日	出席者数 (人)	内容
9/6	75	平成28年度 共同募金実施要領について

⑧配分団体活動報告会

開催日	出席者数 (人)	内容
9/6	約160	施設・団体による活動報告（3団体）

平成28年度新規取り組み。

募金の配分を受けた施設・団体の活動を赤十字奉仕団分団員（募金ボランティア）のみならず、皆さまに直接ご報告し、募金の使途についての理解を深めていただくことを目的に実施。

⑨募金実績

(単位：円)

戸別募金	22,592,281
事務局預かり	59,306
合計	22,651,587

(2) 配分推せん委員会

- ①活動内容 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動の配分決定
- ②主唱者 東京都共同募金会
- ③委員の構成 北区町会自治会連合会/赤十字奉仕団
東京都共同募金会北地区協力会/北区民生委員児童委員協議会
北区社会福祉協議会

④委員会

開催日	出席者数 (人)	内容
6/7	14	・ 正副委員長の選任について ・ 平成27年度助成事業実績報告について ・ 平成28年度助成金申請内容の審査について
10/6	12	・ 平成28年度助成金後期分申請について ・ 歳末たすけあい・地域福祉募金助成事業の見直しについて
1/26	11	・ 平成28年度赤い羽根共同募金 募金結果について ・ 平成28年度歳末たすけあい運動募金 募金結果（中間報告） について ・ 赤い羽根共同募金 地域配分の審査・決定について ・ 歳末たすけあい・地域福祉募金助成事業に関する要綱・要領の 改正について

⑤地域配分実績（地域で集めた募金を地域で活用できる配分）

	法人・団体数	配分申請額（円）	配分決定額（円）
B配分	30法人・団体 56施設	10,870,000	10,870,000
地域福祉活動事業配分	1法人1事業	※ 1,870,000	1,870,000

※配分推せん委員会においては2,460,000円で了承されたが、東京都共同募金会との協議により減額申請。

B配分＝施設の利用者が使用する備品や、小破修理、研修などの事業のために助成される配分金（30万円を限度）